

学校，大学，地域，警察が連携した青少年の 危険行動防止プロジェクトの有効性に関する研究

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

川畑 徹朗

兵庫教育大学大学院学校教育研究科

西岡 伸紀

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

辻本 悟史

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

今出 友紀子

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

菱田 一哉

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

中村 晴信

姫路市教育委員会

山下 雅道

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

宋 昇勲

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

李 美錦

I はじめに

青少年の飲酒，喫煙，薬物乱用，性の逸脱行動，暴力等の危険行動は，本人はもとより周囲の人々や社会に与える影響も極めて大きい重大な問題であり，中学生の大麻所持・吸引による逮捕など，一部の危険行動は近年さらに早期化・深刻化する傾向が認められる。

効果的に危険行動を防止するためには，危険行動の形成にかかわる要因に焦点を当てた働きかけをすることが重要である。Jessor R らの「問題行動理論」¹⁾によれば，青少年がとる様々な危険行動の根底には，共通してセルフエスティーム，意志決定スキル，ストレス対処スキル，社会的スキルなどのライフスキル（心理社会的能力）の問題が存在する。そしてこれまでに行われた研究によれば，ライフスキルを育成することによって，喫煙，飲酒，薬物乱用を始めとする様々な危険行動を効

果的・効率的に防止することができることが報告されている²⁾³⁾。また，学校教育の枠を超えて，保護者や自治体，地域社会が一体となって包括的なライフスキル教育プログラムを推進することによって，危険行動を防止するだけではなく，青少年の健全育成を促進することが期待される。

そこで本研究では，兵庫県姫路市の小・中学生を研究対象とし，学校，地域（保護者，自治体），警察，大学，市教育委員会が連携した包括的な取組の下，セルフエスティームの形成を基礎におくライフスキル教育プログラムを実施し，その有効性を評価することを目的とする。本プロジェクトにおいては，学校，大学，教育委員会は，研究対象校の児童生徒のニーズに合わせたライフスキル教育プログラムの作成と実施，地域と警察は安心・安全なまちづくりの推進，体験交流活動等による青少年の居場所作りを行う（図 1）。

このような取組を実施し、その効果を科学的に検証することにより、学校における効果的なライフスキル教育プログラムの開発にとどまらず、地域の様々な資源を活用した包括的な青少年健全育成モデルを提唱することができると思う。

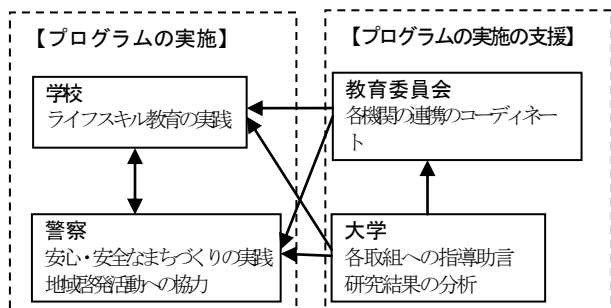


図1 各機関の役割

II 研究方法

A. 研究対象

兵庫県姫路市内の小学校3校（介入校 Y 小，比較校 T 小および TN 小）の5，6年生833名および中学校2校（介入校 Y 中，比較校 T 中）の1～3年生1,260名，計2,093名を縦断研究の対象とした。表1に研究対象者の内訳を示した。

なお介入校の選定にあたっては、授業および調査実施が可能であること、比較校の選定にあたっては調査実施が可能であり、できるだけ介入校と地域環境が似ている学校を選定した。

B. 研究デザイン

研究デザインとしては準実験デザインを用いた。小学校は平成23年度および24年度，中学校は平成23年度から25年度にかけて縦断調査を行う。図2に研究フローチャートを示した。

C. 研究内容

1. ベースライン調査

(1) データ収集

2011年5月に、前述の研究対象者2,093名に対して各教室において調査票を配布し、そのうち欠席者、無効回答を除く2,014名(小学校807名，中学校1,207名)から有効回答を得た(有効回答率96.2%)。

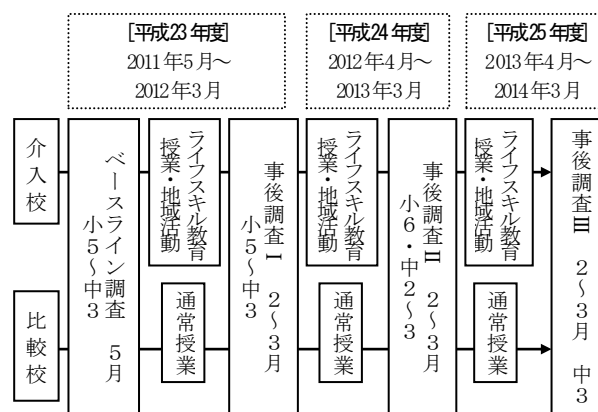


図2 研究フローチャート

この際、原則として調査対象クラスの担任に調査実施を依頼した。調査実施方法の統一を図るために、調査実施者用手引書を作成し、生徒への説明や指示を具体的に記して、指示内容以外の説明を行わないように求めた。

なお、調査項目の中には、未成年者においてはその使用が法律によって禁止されている喫煙や飲酒に関する調査項目も含まれているので、できるだけ正確な回答を得るために、回答した内容についての秘密の保持に配慮した。第一に、調査は自記入式の無記名調査とした。第二に、記入後はあらかじめ各人に配布した封筒に記入済みの調査票を入れ、封をさせた。第三に、調査中は机間巡視をしないように調査実施担当教師に求めた。

また、生徒に配布した調査票の表紙には、答えた内容が他の人に知られないようにすることや、調査は無記名であること、答えたくない質問には回答しなくてもよいことなど、倫理上の配慮を行った。また、調査に先立って、こうした留意事項を調査実施者が生徒の前で読むように、調査実施者用手引書において指示した。

さらに、縦断調査データ照合をするために、調査回数と同じ枚数の6桁のID番号を印字したタックシールが入った小封筒を無作為に各人に配布した。生徒は、調査票に記入後、調査票の所定の位置にシールを貼り、残りのシールは各自が小封筒に入れて密封し、小封筒の表紙に自分の名前を書いた

表1 研究対象者数

＜小学校＞										
5年生					6年生					学校合計
	在籍者数	欠席者数	無効回答数	有効回答数 (有効回収率)	在籍者数	欠席者数	無効回答数	有効回答数 (有効回収率)	有効回答 /在籍者	
Y小	188	6	2 (2)	180 (男91, 女89) (95.7%)	185	13	1 (0)	171 (男89, 女82) (92.4%)	351 /373	
T小	131	0	1 (0)	130 (男69, 女61) (99.2%)	144	0	0 (0)	144 (男75, 女69) (100%)	274 /275	
TN小	94	0	1 (0)	93 (男47, 女46) (98.9%)	91	2	0 (0)	89 (男50, 女39) (97.8%)	182 /185	
合計	413	6	4 (2)	403 (男207, 女196) (97.6%)	420	15	1 (0)	404 (男214, 女190) (96.2%)	807 /833	
＜中学校＞										
1年生					2年生					学校合計
	在籍者数	欠席者数	無効回答数	有効回答数 (有効回収率)	在籍者数	欠席者数	無効回答数	有効回答数 (有効回収率)	有効回答 /在籍者	
Y中	212	1	0	211 (男99, 女112) (99.5%)	205	9	3 (2)	193 (男103, 女90) (94.1%)		
T中	230	3	2 (2)	225 (男122, 女103) (97.8%)	210	7	9 (4)	194 (男108, 女86) (92.4%)		
合計	442	4	2 (2)	436 (男221, 女215) (98.6%)	415	16	12 (6)	387 (男211, 女176) (93.3%)		
3年生					学校合計					
	在籍者数	欠席者数	無効回答数	有効回答数 (有効回収率)	有効回答 /在籍者					
Y中	189	3	0	186 (男93, 女93) (98.4%)	590 /606					
T中	214	13	3 (3)	198 (男107, 女91) (92.5%)	617 /654					
合計	403	16	3 (3)	384 (男200, 女184) (95.3%)	1,207 /1,260					

*回答数の()内の数字は、無効回答数の内、性別無記入のため分析対象から除外した人数を示す

後に返却した。回収した小封筒は研究者が保管し、第2回目以降の調査実施時に調査実施者が再配布することとした。以上の手続きによって、無記名調査でありながら、個人のデータを照合することを可能とした。

(2) 調査項目

表2には、本研究にかかわる主な調査項目を示した。

①セルフエスティーム、ライフスキルおよびメディアリテラシー

セルフエスティームの尺度に関しては、我が国の青少年の喫煙、飲酒行動を始めとする危険行動の関連要因に関する研究において比較的良好に使用されていることを考慮して、先行研究に倣い、友人関係に関するセルフエスティームの測定には Harter⁴⁾の尺度、家族関係に関するセルフエスティームの測定には Popeら⁵⁾の尺度、全般的なセルフエスティームの測定には Rosenberg⁶⁾の尺度を用い

ることとした。

Harterの友人関係(以下「友人」)に関する尺度は7項目から構成され、友人関係に対する認知された有能感を測定している。回答形式は4件法であり、得点が高いほどセルフエスティーム「友人」のレベルが高いことを示すように項目の点数を変換して、合計得点を求めた。

Popeらの家族関係(以下「家族」)に関する尺度は10項目から構成され、家族関係の領域におけるセルフエスティームを測定している。回答形式は3件法であり、得点が高いほどセルフエスティーム「家族」のレベルが高いことを示すように項目の点数を変換して、合計得点を求めた。

全般的なセルフエスティームのレベルを測定する Rosenbergの尺度(以下「全般」)は10項目から構成され、回答形式は3件法であり、得点が高いほどセルフエスティーム「全般」のレベルが高いことを示すように項目の点数を変換して、合

計得点を求めた。

社会的スキルの測定には、嶋田ら⁷⁾が開発した尺度を用いた。本尺度は「向社会的スキル」(7項目)、「引っ込み思案行動」(4項目)、「攻撃行動」(4項目)の3つの下位尺度から構成されている。いずれの尺度についても、回答形式は4件法であり、得点が高いほど各スキルをよく使うことを示すように項目の点数を変換して、合計得点を求めた。

ストレス対処スキルの測定には、大竹ら⁸⁾のコーピング尺度の短縮版を用いた。この尺度は「サポート希求」、「問題解決」、「気分転換」、「情動的回避」、「行動的回避」、「認知的回避」の6つの尺度(各2項目)から構成され、回答形式は4件法であり、得点が高いほど各対処法をよく使うことを示すように項目の点数を変換して、合計得点を求めた。

意志決定スキルおよび目標設定スキルの測定に

表2 主な調査項目

【属性】	性, 学年, 学校種
【セルフエスティーム】	<ul style="list-style-type: none"> ・友人に関するセルフエスティーム<Harterの尺度> : 7~28点 ・家族に関するセルフエスティーム<Popeらの尺度> : 10~30点 ・全般的なセルフエスティーム<Rosenbergの尺度> : 10~30点
【社会的スキル】	<嶋田らの尺度> 向社会的スキル: 7~28点, 引っ込み思案行動: 4~16点, 攻撃行動: 4~16点
【ストレス対処スキル】	<大竹らの尺度> サポート希求, 問題解決, 気分転換, 情動的回避, 行動的回避, 認知的回避: 2~8点
【意志決定スキル】	<春木らの尺度> : 8~32点
【目標設定スキル】	<春木らの尺度> : 11~44点
【メディアリテラシー】	<Primackの尺度> : 18~72点
【行動】	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯飲酒経験(②を選択した者を生涯飲酒経験者とした) ①飲んだことがない ②飲んだことがある より1つ選択 ・この1か月間の飲酒経験(②③を選択した者を月飲酒者とした) ①飲んでいない / ②1回飲んだ ③2回以上飲んだ より1つ選択 ・生涯喫煙経験(②を選択した者を生涯喫煙経験者とした) ①吸ったことがない ②吸ったことがある より1つ選択 ・この1か月間の喫煙経験(②~④を選択した者を月喫煙者とした) ①吸っていない / ②1本吸った ③2~19本吸った ④20本以上吸った より1つ選択
【自己効力感】	<ul style="list-style-type: none"> ・今から20歳になるまで酒を飲まない[たばこを吸わない]自信 ①ぜったいに飲ま[吸わ]ないと思う ②たぶん飲ま[吸わ]ないと思う ③どちらともいえない ④たぶん飲む[吸う]と思う ⑤ぜったいに飲む[吸う]と思う より1つ選択 ・友だちからの酒[たばこ]の勧めを断る自信 ①ぜったいにできると思う ②たぶんでできると思う ③どちらともいえない ④たぶんでできないと思う ⑤ぜったいにできないと思う より1つ選択
【心の健康度】	<柴田らの尺度> : 4~20点
【学校満足度】	<ul style="list-style-type: none"> ・学校についてどう思っているか ①まったく好きでない ②あまり好きでない ③少し好きである ④とても好きである より1つ選択
【地域との絆】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人との挨拶の頻度 ①しない ②あまりしない ③ときどきする ④よくする より1つ選択 ・地域の行事への参加頻度 ①参加していない ②あまり参加していない ③ときどき参加している ④よく参加している より1つ選択
注:	<ul style="list-style-type: none"> ・自己効力感は①=5点, ②=4点, ③=3点, ④=2点, ⑤=1点に変換した ・学校満足度, 地域との絆は①=1点, ②=2点, ③=3点, ④=4点とした ・表内の/は質問項目を2択に分割し, 分析した際の回答肢の区分を示す ・表内の()は各選択肢を選択した者の定義を示す

は、春木ら⁹⁾が開発した尺度を用いた。これらの尺度は、前者は8項目、後者は11項目から構成されている。いずれの尺度においても、回答形式は4件法であり、得点が高いほど各尺度をよく使うことを示すように項目の点数を変換して、合計得点を求めた。

メディアリテラシーの測定には、Primack¹⁰⁾のタバコに関するメディアリテラシー尺度を翻訳し、日本の状況に合った内容に修正して用いた。この尺度は18項目から構成され、回答形式は4件法であり、得点が高いほどメディアリテラシーのレベルが高いことを示すように項目の点数を変換して、合計得点を求めた。

②飲酒、喫煙行動と自己効力感

飲酒行動に関しては、今までに、酒やビールを一口でも飲んだことがある者を生涯飲酒経験者、この1か月間に酒やビールを飲んだ者を月飲酒者と定義した。

喫煙行動に関しては、今までに、たばこを一度でも吸ったことがある者を生涯喫煙経験者、この1か月間にたばこを1本以上吸った者を月喫煙者と定義した。

また飲酒および喫煙に関する自己効力感として、20歳まで飲酒[喫煙]をしない自信、友だちからの酒[たばこ]の勧めを断る自信について質問した。回答形式は5件法であり、得点が高いほど自己効力感が高いことを示すように点数を変換した。

③心の健康度、学校満足度、および地域との絆

心の健康度の測定には柴田ら¹¹⁾による小学生版QOL尺度の情動的Well-Beingの項目を用いた。この尺度は4項目から構成され、回答形式は5件法であり、得点が高いほど心の健康度が高いことを示すように項目の点数を変換して、合計得点を求めた。

学校満足度は4件法で回答を求め、得点が高いほど満足度が高いことを示す。

地域との絆は、地域の人との挨拶の頻度と地域の行事への参加頻度について、それぞれ4件法で回答を求めた。得点が高いほど各頻度が高いことを示す。

(3) 分析方法

①学年別、男女別に見た学校間の比較

学年別、男女別に各質問項目について学校間、とりわけ介入校と比較校間の差を比較検討した。

検定方法は、セルフエスティーム、社会的スキル、ストレス対処スキル、意志決定スキル、目標設定スキル、メディアリテラシー、心の健康度については、小学校は対応のない3標本間の平均値の差に関する一元配置分散分析を用い、中学校は対応のない2標本間の平均値の差に関するt検定を用いた。また飲酒、喫煙行動については、小学校、中学校ともに対応のない標本間の比率の差に関する χ^2 検定を用いた。飲酒、喫煙行動に関する自己効力感、学校満足度、地域との絆2項目については、小学校は対応のない3標本間の中央値の差に関するKruskal Wallis検定を、中学校は対応のない2標本間の中央値の差に関するMann-Whitney検定を用いた。

②セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度の得点群別に見た飲酒、喫煙、学校満足度、地域との絆

学校種、男女別に、セルフエスティーム、社会的スキル、ストレス対処スキル、意志決定スキル、目標設定スキル、メディアリテラシー、心の健康度に関して四分位法によりそれぞれ4群に分け、点数の低い順から25パーセントタイル以下の群をI群、25～50パーセントタイルの群をII群、50～75パーセントタイルの群をIII群、それ以上の点数の群をIV群とした。それらの群別に、生涯飲酒経験者率、生涯喫煙経験者率、学校満足度および地域との絆(2項目)の得点を求め、比較した。なお、月飲酒者および月喫煙者は人数が少なかったため、

それらの行動については分析しなかった。また対象人数を考慮し、学校種、男女別に小学校は5年生と6年生を、中学校は1年生から3年生をそれぞれ合計し、分析を行った。

検定方法は、生涯飲酒経験者率および生涯喫煙経験者率については、対応のない標本間の比率の差に関する χ^2 検定を用いた。学校満足度および地域との絆については、対応のない標本間の中央値の差に関するKruskal Wallis検定を用いた。

なお、分析に際しては、統計プログラムパッケージSPSS 14.0J for Windowsを使用し、統計上の有意水準は5%とした。

(4) 結果

①学年別、男女別に見た学校間の比較

(i) セルフエスティーム、社会的スキル、ストレス対処スキル、意志決定スキル、目標設定スキル、メディアリテラシー、心の健康度

学年別、男女別に見た、セルフエスティーム、社会的スキル、ストレス対処スキル、意志決定スキル、目標設定スキル、メディアリテラシー、心の健康度の各得点の平均値と標準偏差を表3~6に示した。

まず、小学校5年生男子では、セルフエスティームの「家族」、「全般」に関して有意差が認められ、いずれも介入校が比較校に比べて得点が高かった。

社会的スキルについては、「向社会的スキル」と「攻撃行動」に関して有意差が認められ、介入校は比較校に比べて「向社会的スキル」については高く、「攻撃行動」については低かった。

ストレス対処スキルについては、「気分転換」に関して有意差が認められ、介入校が比較校に比べて得点が低かった。

心の健康度についても有意差があり、介入校が比較校に比べて得点が高かった。

意志決定スキル、目標設定スキル、メディアリ

テラシーについてはいずれも有意差が認められなかった。

次に小学校6年生男子では、ストレス対処スキルの「サポート希求」、「問題解決」、「気分転換」に関して有意差が認められ、「サポート希求」、「問題解決」は介入校が比較校に比べて得点が低く、「気分転換」については、介入校は比較校T小よりは低く、TN小よりは高かった。

意志決定スキル、目標設定スキルについても有意差が認められ、介入校が比較校に比べて得点が低かった。

セルフエスティーム、社会的スキル、メディアリテラシー、心の健康度については学校間に有意差は認められなかった。

小学校5年生女子では、ストレス対処スキルの「気分転換」に関して有意差があり、介入校は比較校T小よりは低く、TN小よりは高かった。またメディアリテラシーに関して有意差が認められ、介入校の得点が比較校に比べて高かった。他の調査項目については、学校間に有意差は認められなかった。

小学校6年生女子では、セルフエスティーム「友人」、社会的スキル「向社会的スキル」、意志決定スキルに関して有意差が認められ、いずれも介入校が比較校に比べて得点が低かった。他の調査項目については、学校間に有意差は認められなかった。

次に中学校1年生男子では、社会的スキルの「引っ込み思案行動」に関してのみ有意差が認められ、介入校が比較校に比べて得点が高かった。他の調査項目については、学校間に有意差は認められなかった。

中学校2年生男子では、全ての調査項目について有意差が認められなかった。

中学校3年生男子では、目標設定スキルに関して有意差が認められ、介入校が比較校に比べて得

表3 学年・男女別に見たセルフエスティーム, ライフスキル, メディアリテラシーおよび心の健康度 — 小学生男子

調査項目	小学校5年生男子					小学校6年生男子				
	Y小 (介入)	T小 (比較)	TN小 (比較)	F値	p値	Y小 (介入)	T小 (比較)	TN小 (比較)	F値	p値
セルフエスティーム										
友人	20.0±3.5 (n=85)	19.8±4.0 (n=64)	19.1±3.8 (n=41)	F=0.738	p=.479	20.2±3.6 (n=86)	20.2±3.6 (n=71)	19.3±4.1 (n=48)	F=0.978	p=.378
家族	24.7±3.9 (n=90)	23.1±4.3 (n=67)	22.8±3.8 (n=45)	F=4.524	p=.012 *	24.1±3.6 (n=89)	23.6±4.0 (n=73)	24.7±3.9 (n=49)	F=1.039	p=.356
全般	21.6±4.4 (n=90)	20.2±4.1 (n=67)	20.0±3.3 (n=47)	F=3.538	p=.031 *	21.2±3.4 (n=86)	21.0±3.6 (n=74)	21.2±4.3 (n=49)	F=0.130	p=.878
社会的スキル										
向社会的スキル	21.5±3.8 (n=90)	21.2±3.6 (n=64)	19.9±3.5 (n=46)	F=3.074	p=.048 *	20.9±3.7 (n=88)	20.7±3.3 (n=75)	21.5±3.8 (n=49)	F=0.902	p=.407
引っ込み思案行動	6.2±2.6 (n=91)	6.3±2.6 (n=68)	6.6±2.9 (n=47)	F=0.284	p=.753	6.1±2.5 (n=86)	6.3±2.5 (n=75)	7.0±2.4 (n=50)	F=2.293	p=.104
攻撃行動	6.8±2.0 (n=91)	7.3±2.6 (n=68)	7.8±1.9 (n=47)	F=3.697	p=.026 *	7.8±2.3 (n=87)	8.1±2.3 (n=75)	7.7±2.1 (n=49)	F=0.485	p=.616
ストレス対処スキル										
サポート希求	5.3±1.6 (n=91)	5.1±1.8 (n=67)	5.1±1.7 (n=47)	F=0.372	p=.690	4.7±1.7 (n=87)	5.5±1.6 (n=75)	5.5±1.7 (n=50)	F=6.183	p=.002 **
問題解決	5.8±1.6 (n=91)	5.4±1.6 (n=68)	5.6±1.7 (n=47)	F=0.812	p=.445	5.2±1.5 (n=87)	5.5±1.2 (n=75)	6.0±1.6 (n=49)	F=5.847	p=.003 **
気分転換	5.5±1.6 (n=91)	6.3±1.8 (n=68)	6.0±1.7 (n=47)	F=4.819	p=.009 **	6.3±1.5 (n=88)	6.5±1.6 (n=75)	5.4±2.0 (n=50)	F=7.519	p=.001 **
情動的回避	3.9±1.7 (n=91)	3.7±1.7 (n=68)	3.7±1.5 (n=46)	F=0.266	p=.767	3.7±1.6 (n=88)	4.2±1.5 (n=75)	3.8±1.7 (n=49)	F=1.723	p=.181
行動的回避	3.1±1.3 (n=91)	3.6±1.5 (n=68)	3.1±1.2 (n=47)	F=2.291	p=.104	3.5±1.4 (n=88)	3.4±1.3 (n=75)	3.2±1.3 (n=50)	F=0.754	p=.472
認知的回避	5.0±1.6 (n=91)	4.8±1.6 (n=68)	4.5±1.6 (n=47)	F=1.361	p=.259	4.8±1.4 (n=88)	4.9±1.4 (n=74)	4.6±1.6 (n=50)	F=0.763	p=.468
意志決定スキル	23.4±4.4 (n=88)	22.5±5.1 (n=67)	22.4±5.4 (n=46)	F=0.843	p=.432	20.4±4.6 (n=86)	21.1±4.7 (n=73)	24.4±4.2 (n=50)	F=12.568	p<.001 **
目標設定スキル	31.2±6.0 (n=90)	29.6±6.4 (n=68)	28.9±5.7 (n=47)	F=2.429	p=.091	28.1±4.9 (n=86)	29.0±5.6 (n=72)	31.0±5.7 (n=47)	F=4.477	p=.013 *
メディアリテラシー	49.9±8.3 (n=85)	47.4±8.8 (n=65)	47.4±8.7 (n=42)	F=1.977	p=.141	49.3±8.4 (n=84)	50.7±6.9 (n=70)	51.3±8.1 (n=46)	F=1.100	p=.335
心の健康度	17.2±3.2 (n=90)	15.6±3.8 (n=67)	16.0±3.4 (n=47)	F=4.211	p=.016 *	16.6±2.8 (n=87)	16.7±3.0 (n=70)	16.4±3.5 (n=49)	F=0.127	p=.881

注1: *は一元配置分散分析による有意確率が0.01<p≤0.05, **はp≤0.01であることを示す

注2: 表中の数字は平均値±標準偏差, およびカッコ内()は人数を示す

表4 学年・男女別に見たセルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシーおよび心の健康度 — 小学生女子

調査項目	小学校5年生女子					小学校6年生女子				
	Y小 (介入)	T小 (比較)	TN小 (比較)	F値	p値	Y小 (介入)	T小 (比較)	TN小 (比較)	F値	p値
セルフエスティーム										
友人	18.3±3.8 (n=83)	19.1±3.5 (n=54)	19.2±4.0 (n=46)	F=1.296	p=.276	17.9±3.3 (n=78)	19.3±3.6 (n=67)	18.6±2.9 (n=39)	F=3.054	p=.050 *
家族	24.9±3.0 (n=88)	24.0±3.7 (n=61)	23.8±4.3 (n=46)	F=1.751	p=.176	23.0±4.3 (n=81)	23.1±4.4 (n=69)	24.1±3.9 (n=39)	F=0.991	p=.373
全般	20.8±3.9 (n=87)	20.5±4.0 (n=60)	21.1±4.5 (n=45)	F=0.250	p=.779	19.8±4.2 (n=80)	20.1±4.5 (n=69)	20.3±4.0 (n=39)	F=0.142	p=.868
社会的スキル										
向社会的スキル	22.4±3.0 (n=89)	21.8±3.2 (n=61)	23.1±3.8 (n=44)	F=2.254	p=.108	21.6±2.9 (n=81)	22.8±3.3 (n=69)	22.9±3.2 (n=38)	F=3.547	p=.031 *
引っ込み思案行動	7.1±2.9 (n=88)	7.1±2.8 (n=61)	7.0±2.7 (n=45)	F=0.054	p=.948	7.3±2.4 (n=82)	7.4±2.3 (n=69)	7.8±2.5 (n=38)	F=0.567	p=.568
攻撃行動	6.4±2.1 (n=89)	6.5±2.1 (n=61)	6.3±2.5 (n=45)	F=0.180	p=.836	7.3±2.1 (n=82)	7.2±2.5 (n=69)	7.0±1.9 (n=38)	F=0.171	p=.843
ストレス対処スキル										
サポート希求	5.3±1.7 (n=89)	5.7±1.5 (n=61)	5.2±1.7 (n=46)	F=1.653	p=.194	5.2±1.8 (n=82)	5.8±1.8 (n=69)	5.8±1.5 (n=39)	F=2.800	p=.063
問題解決	5.9±1.3 (n=88)	6.1±1.5 (n=61)	5.7±1.7 (n=46)	F=0.846	p=.431	5.9±1.2 (n=82)	6.2±1.3 (n=68)	6.3±1.3 (n=39)	F=1.821	p=.165
気分転換	4.8±1.6 (n=89)	5.9±1.6 (n=61)	4.7±1.7 (n=46)	F=10.615	p<.001 **	5.0±1.5 (n=82)	5.5±1.7 (n=69)	4.8±1.4 (n=39)	F=2.493	p=.085
情動的回避	4.3±1.7 (n=89)	4.6±1.7 (n=61)	4.1±1.9 (n=46)	F=1.110	p=.332	4.6±1.8 (n=82)	5.1±1.7 (n=69)	4.6±1.5 (n=39)	F=1.394	p=.251
行動的回避	3.0±1.2 (n=89)	3.3±1.2 (n=61)	3.5±1.4 (n=46)	F=2.250	p=.108	3.7±1.4 (n=82)	4.0±1.7 (n=69)	3.6±1.4 (n=39)	F=1.104	p=.334
認知的回避	4.8±1.4 (n=89)	4.8±1.7 (n=61)	4.8±1.8 (n=46)	F=0.010	p=.990	4.7±1.3 (n=82)	4.8±1.6 (n=69)	4.4±1.3 (n=39)	F=1.008	p=.367
意志決定スキル	22.5±4.1 (n=88)	22.6±4.8 (n=56)	23.3±4.7 (n=44)	F=0.456	p=.634	21.8±4.2 (n=81)	22.6±4.7 (n=67)	24.0±3.6 (n=37)	F=3.438	p=.034 *
目標設定スキル	29.7±5.4 (n=89)	28.9±6.0 (n=59)	29.7±6.2 (n=44)	F=0.412	p=.663	28.7±5.2 (n=81)	29.0±6.0 (n=69)	30.7±4.9 (n=38)	F=1.891	p=.154
メディアリテラシー	50.1±7.6 (n=83)	49.1±9.9 (n=57)	45.9±8.9 (n=39)	F=3.125	p=.046 *	50.3±8.1 (n=79)	50.3±8.4 (n=66)	51.2±9.9 (n=36)	F=0.165	p=.848
心の健康度	16.8±3.3 (n=89)	16.0±3.2 (n=60)	15.7±3.6 (n=46)	F=1.806	p=.167	15.7±3.8 (n=76)	15.4±3.9 (n=67)	16.2±3.3 (n=39)	F=0.531	p=.589

注1：*は一元配置分散分析による有意確率が0.01<p≤0.05, **はp≤0.01であることを示す

注2：表中の数字は平均値±標準偏差, およびカッコ内()は人数を示す

表5 学年・男女別に見たセルフエスティーム, ライフスキル, メディアリテラシーおよび心の健康度 — 中学生男子

調査項目	中学校1年生男子				中学校2年生男子				中学校3年生男子			
	Y中 (介入)	T中 (比較)	t 値	p 値	Y中 (介入)	T中 (比較)	t 値	p 値	Y中 (介入)	T中 (比較)	t 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	20.1±3.7 (n=88)	20.3±3.6 (n=112)	t=0.470	p=.639	18.9±4.1 (n=98)	19.0±3.7 (n=91)	t=0.178	p=.859	19.0±3.5 (n=89)	18.4±3.5 (n=103)	t=1.211	p=.227
家族	23.6±3.5 (n=98)	23.6±3.6 (n=122)	t=0.158	p=.874	21.9±3.9 (n=101)	21.8±4.1 (n=106)	t=0.267	p=.790	21.3±3.9 (n=93)	20.7±3.8 (n=106)	t=1.248	p=.214
全般	20.5±3.8 (n=98)	20.7±3.8 (n=120)	t=0.303	p=.762	19.5±3.6 (n=102)	19.1±3.8 (n=105)	t=0.856	p=.393	18.9±3.8 (n=93)	19.0±3.7 (n=106)	t=0.159	p=.874
社会的スキル												
向社会的スキル	21.0±3.4 (n=96)	21.4±3.5 (n=120)	t=0.964	p=.336	20.7±3.8 (n=102)	20.4±3.6 (n=106)	t=0.435	p=.664	21.0±2.9 (n=91)	21.3±3.3 (n=107)	t=0.609	p=.543
引っ込み思案行動	6.7±2.6 (n=98)	6.0±2.2 (n=121)	t=2.176	p=.031 *	6.5±2.7 (n=103)	6.9±2.5 (n=108)	t=1.029	p=.305	6.7±2.6 (n=91)	6.6±2.3 (n=107)	t=0.208	p=.835
攻撃行動	7.6±2.2 (n=97)	7.6±2.2 (n=121)	t=0.294	p=.769	7.7±2.5 (n=103)	7.8±2.4 (n=107)	t=0.506	p=.613	7.6±1.9 (n=91)	7.4±2.2 (n=106)	t=0.663	p=.508
ストレス対処スキル												
サポート希求	5.4±1.7 (n=98)	5.7±1.6 (n=122)	t=1.338	p=.182	5.0±1.8 (n=103)	5.3±1.7 (n=108)	t=1.489	p=.138	4.9±1.8 (n=93)	5.1±1.7 (n=107)	t=0.860	p=.391
問題解決	5.7±1.6 (n=99)	5.9±1.4 (n=122)	t=0.848	p=.397	5.7±1.6 (n=103)	5.8±1.5 (n=108)	t=0.643	p=.521	5.7±1.5 (n=91)	6.0±1.5 (n=107)	t=1.181	p=.239
気分転換	6.2±1.6 (n=98)	6.4±1.5 (n=122)	t=0.868	p=.387	5.9±1.6 (n=103)	5.7±1.7 (n=108)	t=1.147	p=.253	5.9±1.7 (n=93)	5.6±1.6 (n=107)	t=1.273	p=.204
情動的回避	4.3±1.6 (n=98)	4.0±1.7 (n=122)	t=1.179	p=.240	4.0±1.5 (n=103)	3.9±1.5 (n=108)	t=0.624	p=.534	4.0±1.4 (n=93)	4.0±1.4 (n=107)	t=0.188	p=.851
行動的回避	3.5±1.4 (n=98)	3.4±1.4 (n=122)	t=0.601	p=.549	3.3±1.3 (n=103)	3.4±1.3 (n=108)	t=0.223	p=.824	3.2±1.2 (n=93)	3.5±1.3 (n=107)	t=1.726	p=.086
認知的回避	4.7±1.3 (n=99)	4.5±1.3 (n=121)	t=1.412	p=.159	4.6±1.5 (n=103)	4.5±1.5 (n=108)	t=0.597	p=.551	4.8±1.4 (n=93)	4.6±1.4 (n=107)	t=0.834	p=.405
意志決定スキル	21.3±4.7 (n=95)	21.1±4.4 (n=119)	t=0.435	p=.664	19.8±4.8 (n=101)	20.8±4.6 (n=107)	t=1.566	p=.119	20.5±4.8 (n=93)	21.7±4.7 (n=105)	t=1.768	p=.079
目標設定スキル	28.6±5.6 (n=95)	29.0±5.2 (n=119)	t=0.543	p=.588	26.6±5.7 (n=103)	27.1±5.4 (n=108)	t=0.640	p=.523	26.9±5.4 (n=92)	28.6±4.9 (n=105)	t=2.214	p=.028 *
メディアリテラシー	50.1±8.3 (n=93)	49.1±8.1 (n=116)	t=0.824	p=.411	51.2±7.9 (n=96)	51.1±9.8 (n=106)	t=0.071	p=.943	52.4±8.2 (n=93)	50.0±7.9 (n=107)	t=2.157	p=.032 *
心の健康度	16.2±3.6 (n=99)	17.0±2.8 (n=120)	t=1.712	p=.088	15.8±3.5 (n=103)	15.4±3.7 (n=105)	t=0.801	p=.424	15.4±3.3 (n=92)	16.0±3.0 (n=106)	t=1.320	p=.188

注1: *はt検定による有意確率が0.01<p≤0.05であることを示す

注2: 表中の数字は平均値±標準偏差, およびカッコ内()は人数を示す

表6 学年・男女別に見たセルフエスティーム, ライフスキル, メディアリテラシーおよび心の健康度 — 中学生女子

調査項目	中学校1年生女子				中学校2年生女子				中学校3年生女子			
	Y中 (介入)	T中 (比較)	t 値	p 値	Y中 (介入)	T中 (比較)	t 値	p 値	Y中 (介入)	T中 (比較)	t 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	18.7±3.6 (n=106)	18.5±4.0 (n=97)	t=0.397	p=.692	17.8±3.7 (n=86)	17.7±3.7 (n=70)	t=0.298	p=.766	17.3±3.6 (n=90)	17.3±2.7 (n=79)	t=0.024	p=.981
家族	22.8±4.6 (n=112)	22.8±4.3 (n=102)	t=0.046	p=.963	20.6±4.5 (n=89)	21.0±4.5 (n=86)	t=0.528	p=.598	21.1±4.6 (n=93)	21.3±4.5 (n=86)	t=0.286	p=.775
全般	19.8±4.1 (n=110)	19.7±4.1 (n=103)	t=0.095	p=.925	17.4±3.7 (n=87)	17.3±3.6 (n=85)	t=0.259	p=.796	17.4±3.9 (n=92)	17.8±4.0 (n=86)	t=0.774	p=.440
社会的スキル												
向社会的スキル	21.7±2.9 (n=111)	22.0±3.1 (n=103)	t=0.631	p=.529	21.7±3.2 (n=88)	21.4±3.1 (n=85)	t=0.765	p=.445	21.8±3.3 (n=93)	21.8±2.7 (n=88)	t=0.003	p=.997
引っ込み思案行動	7.1±2.3 (n=110)	7.0±2.6 (n=103)	t=0.217	p=.829	7.1±2.3 (n=90)	6.8±2.4 (n=86)	t=0.838	p=.403	7.5±2.4 (n=93)	7.2±2.5 (n=88)	t=0.702	p=.483
攻撃行動	7.3±2.4 (n=112)	7.1±2.2 (n=102)	t=0.567	p=.571	7.3±2.2 (n=90)	7.5±1.9 (n=86)	t=0.792	p=.430	7.5±2.2 (n=93)	7.8±2.5 (n=88)	t=0.873	p=.384
ストレス対処スキル												
サポート希求	5.3±1.6 (n=112)	5.8±1.7 (n=103)	t=2.117	p=.035 *	5.4±1.7 (n=90)	5.0±1.8 (n=86)	t=1.493	p=.137	5.5±1.8 (n=93)	5.1±1.9 (n=91)	t=1.631	p=.105
問題解決	5.7±1.5 (n=112)	6.1±1.3 (n=103)	t=2.224	p=.027 *	6.1±1.6 (n=90)	5.8±1.6 (n=86)	t=1.141	p=.255	6.2±1.5 (n=93)	5.7±1.6 (n=91)	t=2.081	p=.039 *
気分転換	5.6±1.6 (n=112)	5.5±1.6 (n=102)	t=0.790	p=.431	4.8±1.6 (n=90)	4.5±1.6 (n=86)	t=1.106	p=.270	4.7±1.6 (n=93)	4.2±1.5 (n=91)	t=2.109	p=.036 *
情動的回避	4.9±1.6 (n=112)	5.1±1.8 (n=103)	t=1.031	p=.304	5.6±1.7 (n=90)	5.3±1.7 (n=86)	t=1.356	p=.177	5.6±1.6 (n=93)	5.5±1.5 (n=91)	t=0.468	p=.641
行動的回避	3.9±1.5 (n=112)	3.5±1.2 (n=103)	t=2.265	p=.025 *	3.5±1.5 (n=90)	3.7±1.5 (n=86)	t=0.620	p=.536	3.7±1.4 (n=93)	3.5±1.3 (n=90)	t=1.198	p=.233
認知的回避	4.7±1.5 (n=112)	4.7±1.5 (n=102)	t=0.002	p=.999	4.4±1.6 (n=89)	4.8±1.5 (n=86)	t=1.894	p=.060	4.6±1.5 (n=93)	4.8±1.4 (n=90)	t=0.603	p=.547
意志決定スキル	20.6±4.8 (n=110)	21.8±4.5 (n=103)	t=1.799	p=.073	20.7±4.7 (n=87)	20.0±4.4 (n=85)	t=0.959	p=.339	21.3±4.2 (n=92)	20.4±4.8 (n=90)	t=1.325	p=.187
目標設定スキル	27.1±6.1 (n=108)	28.2±5.5 (n=103)	t=1.314	p=.190	26.0±5.2 (n=90)	25.8±5.2 (n=85)	t=0.270	p=.787	27.6±5.1 (n=92)	26.1±4.8 (n=89)	t=2.112	p=.036 *
メディアリテラシー	53.0±9.3 (n=106)	51.2±7.0 (n=102)	t=1.553	p=.122	51.6±7.8 (n=88)	50.5±7.7 (n=86)	t=0.892	p=.374	52.1±7.3 (n=92)	50.1±6.4 (n=83)	t=1.917	p=.057
心の健康度	15.4±3.7 (n=112)	16.4±3.3 (n=102)	t=1.944	p=.053	14.4±3.7 (n=88)	15.0±3.9 (n=85)	t=1.148	p=.253	14.6±3.6 (n=93)	15.5±3.5 (n=91)	t=1.586	p=.115

注1: *はt検定による有意確率が0.01<p≤0.05であることを示す

注2: 表中の数字は平均値±標準偏差, およびカッコ内()は人数を示す

点が低かった。またメディアリテラシーに関して有意差があり、介入校が比較校に比べて得点が高かった。他の調査項目については、学校間に有意差は認められなかった。

次に、中学校1年生女子で、ストレス対処スキルの「サポート希求」、「問題解決」および「行動的回避」に関して有意差が認められた。「サポート希求」と「問題解決」については介入校が比較校に比べて得点が低く、「行動的回避」については介入校が比較校に比べて得点が高かった。他の調査項目については、学校間に有意差は認められなかった。

中学校2年生女子では、全ての調査項目について有意差が認められなかった。

中学校3年生女子では、ストレス対処スキルの「問題解決」と「気分転換」、目標設定スキルに関して有意差が認められ、いずれの項目とも介入校が比較校に比べて得点が高かった。他の調査項目については、学校間に有意差は認められなかった。

(ii) 飲酒、喫煙者率

学年別、男女別に見た、飲酒、喫煙者率を表7に示した。

小学校5年生男子では、生涯飲酒経験者率と生涯喫煙経験者率に関して有意差が認められ、いずれも介入校が比較校に比べて経験率が低かった。

小学校6年生男子では、生涯飲酒経験者率に関して有意差が認められ、介入校は比較校T小よりは高く、TN小よりは低かった。

小学校女子では、5年生、6年生ともに有意差はみられなかった。

中学校1年生男子では、生涯喫煙経験者率に関して有意差が認められ、介入校は比較校に比べて経験者率が低かった。

中学校2年生男子では、生涯飲酒経験者率に関して有意差がみられ、介入校は比較校に比べて経験者率が高かった。

中学校3年生男子および中学校女子全学年では有意差は認められなかった。

(iii) 飲酒、喫煙に関する自己効力感、学校満足度および地域との絆

学年別、男女別に見た、飲酒、喫煙に関する自己効力感、学校満足度および地域との絆(2項目)の各中央値を表8に示した。

小学校5年生男子では、20歳まで飲酒しない自信、20歳まで喫煙しない自信、友だちからのたばこの勧めを断る自信に関して有意差が認められ、いずれも介入校は比較校に比べて自己効力感が高かった。また、地域との絆に関する2項目に関しても有意差があり、いずれも介入校が比較校に比べて挨拶や行事参加の頻度が高かった。

小学校6年生男子では、20歳まで飲酒しない自信と地域の行事参加の頻度に関して有意差が認められ、介入校が比較校に比べて自己効力感は低かった一方、地域の行事への参加頻度に関しては、介入校は比較校と比べて頻度が高い傾向を示した。

小学校女子では、5年生、6年生ともに、地域の行事への参加頻度に関してのみ有意差が認められ、いずれの学年も介入校が比較校に比べて頻度が高かった。

中学校では、1年生男子について、友だちからのたばこの勧めを断る自信に関して有意差がみられ、介入校が比較校に比べて自己効力感が高かった。また地域の行事への参加頻度に関しても有意差が認められ、介入校が比較校に比べて頻度が高かった。

中学校2年生男子では、20歳まで飲酒しない自信、友だちからの酒の勧めを断る自信、20歳まで喫煙しない自信に関して有意差が認められ、いずれも介入校が比較校に比べて自己効力感が低かった。

中学校3年生男子では、20歳まで飲酒しない自信に関してのみ有意差があり、介入校が比較校に比

表7 学年・男女別に見た飲酒，喫煙者率

調査項目	小学校5年生男子					小学校6年生男子				
	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	p値	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	p値
生涯飲酒経験者率	28.6 (26/91)	35.3 (24/68)	53.2 (25/47)	$\chi^2=8.168$	p=.017 *	47.2 (42/89)	21.6 (16/74)	54.0 (27/50)	$\chi^2=16.427$	p<.001 **
月飲酒者率	4.4 (4/90)	5.9 (4/68)	8.5 (4/47)	$\chi^2=0.926$	p=.629	14.6 (13/89)	8.1 (6/74)	8.0 (4/50)	$\chi^2=2.303$	p=.316
生涯喫煙経験者率	1.1 (1/91)	5.9 (4/68)	19.1 (9/47)	$\chi^2=16.075$	p<.001 **	6.7 (6/89)	5.5 (4/73)	4.0 (2/50)	$\chi^2=0.457$	p=.796
月喫煙者率	0 (0/91)	0 (0/67)	2.1 (1/47)	$\chi^2=3.378$	p=.185	2.2 (2/89)	0 (0/73)	2.0 (1/50)	$\chi^2=1.612$	p=.447
調査項目	小学校5年生女子					小学校6年生女子				
	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	p値	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	p値
生涯飲酒経験者率	25.8 (23/89)	26.2 (16/61)	37.0 (17/46)	$\chi^2=2.073$	p=.355	25.6 (21/82)	33.8 (23/68)	41.0 (16/39)	$\chi^2=3.110$	p=.211
月飲酒者率	9.0 (8/89)	1.6 (1/61)	10.9 (5/46)	$\chi^2=4.206$	p=.122	4.9 (4/82)	5.8 (4/69)	10.3 (4/39)	$\chi^2=1.341$	p=.511
生涯喫煙経験者率	1.1 (1/89)	3.3 (2/61)	4.3 (2/46)	$\chi^2=1.457$	p=.483	0 (0/81)	2.9 (2/68)	2.6 (1/39)	$\chi^2=2.330$	p=.312
月喫煙者率	0 (0/89)	1.6 (1/61)	0 (0/46)	$\chi^2=2.224$	p=.329	0 (0/81)	0 (0/68)	0 (0/39)	—	—

調査項目	中学校1年生男子				中学校2年生男子				中学校3年生男子			
	Y中(介入)	T中(比較)	χ^2 値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	χ^2 値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	χ^2 値	p値
生涯飲酒経験者率	38.4 (38/99)	43.0 (52/121)	$\chi^2=0.475$	p=.582	49.5 (51/103)	33.3 (36/108)	$\chi^2=5.697$	p=.018 *	49.5 (46/93)	40.2 (43/107)	$\chi^2=1.733$	p=.202
月飲酒者率	15.2 (15/99)	9.9 (12/121)	$\chi^2=1.386$	p=.302	14.6 (15/103)	12.0 (13/108)	$\chi^2=0.292$	p=.686	15.1 (14/93)	14.0 (15/107)	$\chi^2=0.043$	p=.843
生涯喫煙経験者率	4.0 (4/99)	14.3 (17/119)	$\chi^2=6.516$	p=.011 *	18.4 (19/103)	11.2 (12/107)	$\chi^2=2.181$	p=.174	12.9 (12/93)	19.6 (21/107)	$\chi^2=1.632$	p=.253
月喫煙者率	1.0 (1/99)	5.0 (6/120)	$\chi^2=2.791$	p=.131	1.0 (1/103)	4.8 (5/105)	$\chi^2=2.667$	p=.212	3.2 (3/93)	8.4 (9/107)	$\chi^2=2.372$	p=.146
調査項目	中学校1年生女子				中学校2年生女子				中学校3年生女子			
	Y中(介入)	T中(比較)	χ^2 値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	χ^2 値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	χ^2 値	p値
生涯飲酒経験者率	41.4 (46/111)	37.9 (39/103)	$\chi^2=0.286$	p=.675	38.9 (35/90)	47.1 (40/85)	$\chi^2=1.191$	p=.289	48.4 (45/93)	47.3 (43/91)	$\chi^2=0.024$	p=.884
月飲酒者率	9.9 (11/111)	8.7 (9/103)	$\chi^2=0.087$	p=.818	11.1 (10/90)	15.1 (13/86)	$\chi^2=0.621$	p=.505	7.5 (7/93)	11.0 (10/91)	$\chi^2=0.657$	p=.455
生涯喫煙経験者率	5.4 (6/112)	10.7 (11/103)	$\chi^2=2.087$	p=.206	13.3 (12/90)	11.8 (10/85)	$\chi^2=0.098$	p=.822	8.6 (8/93)	11.0 (10/91)	$\chi^2=0.297$	p=.627
月喫煙者率	0.9 (1/112)	3.9 (4/103)	$\chi^2=2.113$	p=.196	6.7 (6/90)	2.4 (2/85)	$\chi^2=1.865$	p=.279	2.2 (2/93)	4.4 (4/91)	$\chi^2=0.735$	p=.442

注1：*は χ^2 検定による有意確率が $0.01 < p \leq 0.05$ ，**は $p \leq 0.01$ であることを示す

注2：表中の数字は飲酒・喫煙行動をとった者の割合(%)，およびカッコ内(a/b)は，aは飲酒・喫煙行動をとった者の人数，bは全体の人数を示す

表8 学年・男女別に見た飲酒，喫煙に関する自己効力感，学校満足度および地域との絆（挨拶，行事参加）

調査項目	小学校5年生男子					小学校6年生男子				
	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	p値	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	p値
20歳まで飲酒しない自信	4.61(n=91)	4.43(n=68)	4.10(n=47)	$\chi^2=8.072$	p=.018 *	4.18(n=89)	4.57(n=74)	4.49(n=50)	$\chi^2=6.910$	p=.032 *
酒の勧めを断る自信	4.55(n=91)	4.40(n=68)	4.21(n=47)	$\chi^2=5.154$	p=.076	4.15(n=89)	4.46(n=74)	4.37(n=50)	$\chi^2=4.312$	p=.116
20歳まで喫煙しない自信	4.86(n=90)	4.86(n=68)	4.50(n=46)	$\chi^2=15.733$	p<.001 **	4.75(n=89)	4.84(n=73)	4.87(n=50)	$\chi^2=2.735$	p=.255
たばこの勧めを断る自信	4.83(n=91)	4.71(n=68)	4.33(n=47)	$\chi^2=17.005$	p<.001 **	4.67(n=88)	4.66(n=73)	4.72(n=50)	$\chi^2=0.454$	p=.797
学校満足度	3.25(n=91)	3.08(n=68)	3.11(n=47)	$\chi^2=1.478$	p=.478	3.21(n=89)	3.25(n=73)	3.21(n=50)	$\chi^2=0.200$	p=.905
地域の人との挨拶頻度	3.71(n=91)	3.55(n=68)	3.32(n=47)	$\chi^2=13.188$	p=.001 **	3.58(n=89)	3.54(n=73)	3.52(n=50)	$\chi^2=0.401$	p=.818
地域の行事参加頻度	3.49(n=91)	2.76(n=68)	3.23(n=47)	$\chi^2=13.977$	p=.001 **	3.32(n=89)	2.63(n=73)	3.37(n=49)	$\chi^2=12.124$	p=.002 **
調査項目	小学校5年生女子					小学校6年生女子				
	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	P値	Y小(介入)	T小(比較)	TN小(比較)	χ^2 値	p値
20歳まで飲酒しない自信	4.44(n=89)	4.52(n=61)	4.36(n=46)	$\chi^2=0.724$	p=.696	4.45(n=82)	4.46(n=68)	4.29(n=39)	$\chi^2=1.125$	p=.570
酒の勧めを断る自信	4.45(n=89)	4.48(n=61)	4.28(n=46)	$\chi^2=1.724$	p=.422	4.17(n=82)	4.36(n=68)	4.45(n=39)	$\chi^2=2.334$	p=.311
20歳まで喫煙しない自信	4.86(n=89)	4.78(n=61)	4.89(n=45)	$\chi^2=2.033$	p=.362	4.85(n=82)	4.91(n=68)	4.78(n=39)	$\chi^2=2.677$	p=.262
たばこの勧めを断る自信	4.71(n=89)	4.67(n=61)	4.74(n=46)	$\chi^2=0.443$	p=.801	4.65(n=82)	4.77(n=68)	4.68(n=39)	$\chi^2=1.739$	p=.419
学校満足度	3.32(n=89)	3.14(n=61)	3.33(n=46)	$\chi^2=1.659$	p=.436	3.28(n=81)	3.40(n=68)	3.33(n=39)	$\chi^2=0.729$	p=.695
地域の人との挨拶頻度	3.60(n=89)	3.43(n=61)	3.58(n=46)	$\chi^2=3.339$	p=.188	3.51(n=82)	3.48(n=68)	3.58(n=39)	$\chi^2=0.729$	p=.695
地域の行事参加頻度	3.40(n=89)	2.81(n=61)	3.23(n=46)	$\chi^2=11.108$	p=.004 **	3.48(n=82)	2.55(n=68)	3.31(n=39)	$\chi^2=26.979$	p<.001 **

調査項目	中学校1年生男子				中学校2年生男子				中学校3年生男子			
	Y中(介入)	T中(比較)	U値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	U値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	U値	p値
20歳まで飲酒しない自信	4.41(n=99)	4.41(n=122)	U=5927.0	p=.793	4.09(n=103)	4.48(n=108)	U=4533.5	p=.012 *	3.87(n=93)	4.33(n=107)	U=4002.5	p=.012 *
酒の勧めを断る自信	4.27(n=99)	4.40(n=122)	U=5589.0	p=.304	3.85(n=103)	4.45(n=108)	U=4257.5	p=.002 **	3.94(n=93)	4.22(n=107)	U=4391.5	p=.133
20歳まで喫煙しない自信	4.90(n=99)	4.87(n=121)	U=5789.5	p=.431	4.73(n=103)	4.86(n=106)	U=4864.5	p=.045 *	4.79(n=93)	4.74(n=107)	U=4747.5	p=.432
たばこの勧めを断る自信	4.88(n=99)	4.76(n=121)	U=5386.0	p=.048 *	4.70(n=103)	4.76(n=106)	U=5191.0	p=.417	4.74(n=93)	4.70(n=107)	U=4811.0	p=.593
学校満足度	3.40(n=99)	3.54(n=121)	U=5425.5	p=.180	2.82(n=103)	2.89(n=106)	U=5295.5	p=.694	3.06(n=93)	3.04(n=107)	U=4896.0	p=.835
地域の人との挨拶頻度	3.58(n=99)	3.42(n=121)	U=5227.5	p=.068	3.36(n=103)	3.23(n=107)	U=4998.5	p=.210	3.41(n=93)	3.28(n=107)	U=4487.5	p=.191
地域の行事参加頻度	3.32(n=99)	3.05(n=121)	U=5095.0	p=.044 *	3.08(n=103)	3.03(n=107)	U=5335.0	p=.674	3.18(n=93)	2.98(n=107)	U=4475.5	p=.196
調査項目	中学校1年生女子				中学校2年生女子				中学校3年生女子			
	Y中(介入)	T中(比較)	U値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	U値	p値	Y中(介入)	T中(比較)	U値	p値
20歳まで飲酒しない自信	4.33(n=111)	4.40(n=103)	U=5436.5	p=.500	4.14(n=90)	4.08(n=85)	U=3683.5	p=.656	4.07(n=93)	4.00(n=90)	U=4156.5	p=.934
酒の勧めを断る自信	4.39(n=111)	4.33(n=103)	U=5481.5	p=.574	4.19(n=90)	4.20(n=85)	U=3794.5	p=.923	3.87(n=93)	4.11(n=91)	U=3852.0	p=.272
20歳まで喫煙しない自信	4.85(n=112)	4.84(n=103)	U=5763.0	p=.986	4.81(n=90)	4.79(n=85)	U=3763.5	p=.783	4.89(n=93)	4.83(n=90)	U=3976.0	p=.320
たばこの勧めを断る自信	4.74(n=112)	4.76(n=103)	U=5703.0	p=.847	4.74(n=90)	4.73(n=85)	U=3816.0	p=.971	4.76(n=93)	4.73(n=90)	U=4089.0	p=.715
学校満足度	3.15(n=112)	3.40(n=103)	U=4814.5	p=.025 *	2.93(n=90)	3.00(n=85)	U=3746.0	p=.803	3.00(n=93)	3.13(n=91)	U=4097.0	p=.696
地域の人との挨拶頻度	3.54(n=112)	3.32(n=103)	U=4762.5	p=.015 *	3.46(n=90)	3.26(n=85)	U=3256.0	p=.063	3.51(n=93)	3.26(n=91)	U=3356.5	p=.007 **
地域の行事参加頻度	3.32(n=112)	3.11(n=103)	U=5096.0	p=.117	3.20(n=90)	3.15(n=84)	U=3620.0	p=.609	3.06(n=93)	2.58(n=91)	U=3259.0	p=.005 **

注1：*は各検定による有意確率が0.01<p≤0.05，**はp≤0.01であることを示す（小学生：Kruskal Wallis 検定，中学生：Mann-Whitney 検定）

注2：表中の数字は中央値，およびカッコ内（ ）は人数を示す

注3：中央値が大きいかほど自己効力感，学校満足度，地域の人と挨拶をする頻度，地域の行事への参加頻度が高いことを示す

べて自己効力感が低かった。

中学校1年生女子では、学校満足度と地域の人との挨拶の頻度に関して有意差があり、介入校が比較校に比べて満足度が低く、挨拶の頻度が高かった。

中学校2年生女子では、全ての項目について有意差が認められなかった。

中学校3年生女子では、地域との絆に関する2項目に関して有意差があり、いずれも介入校は比較校に比べて挨拶や行事参加の頻度が高かった。

②セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度の得点群別に見た飲酒、喫煙、学校満足度、地域との絆

(i)生涯飲酒経験者率および生涯喫煙経験者率との関係

学校種別、男女別に見た、セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度の得点群別の生涯飲酒経験者率を表9、10に示した。

小学校男子では、社会的スキル「攻撃行動」およびストレス対処スキル「行動的回避」に関して有意差がみられ、いずれも点数の高い群ほど生涯飲酒経験者率が高かった。

小学校女子では、社会的スキル「攻撃行動」、ストレス対処スキル「行動的回避」および意志決定スキルに関して有意差があり、「攻撃行動」および「行動的回避」の得点が高い群ほど、逆に意志決定スキルの得点が低い群ほど生涯飲酒経験者率が高かった。

次に中学校男子では、セルフエスティーム「家族」と「全般」、社会的スキル「攻撃行動」および意志決定スキルに関して有意差が認められ、セルフエスティーム「家族」、「全般」、意志決定スキルに関しては得点の低い群ほど、社会的スキル「攻撃行動」に関しては得点の高い群ほど生涯飲酒経験者率が高かった。

中学校女子では、セルフエスティーム「家族」、社会的スキル「攻撃行動」、ストレス対処スキル「問題解決」と「行動的回避」および意志決定スキルに関して有意差が認められた。セルフエスティーム「家族」、ストレス対処スキル「問題解決」、意志決定スキルについては得点の低い群ほど、社会的スキル「攻撃行動」、ストレス対処スキル「行動的回避」については、得点の高い群ほど生涯飲酒経験者率が高かった。

次に学校種別、男女別に見た、セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度の得点群別の生涯喫煙経験者率を表11、12に示した。

小学校男子では、セルフエスティーム「家族」、社会的スキル「攻撃行動」、ストレス対処スキル「行動的回避」について有意差が認められた。セルフエスティーム「家族」については得点の低い群ほど、社会的スキル「攻撃行動」、ストレス対処スキル「行動的回避」については得点の高い群ほど生涯喫煙経験者率が高かった。

小学校女子では、全ての項目に関して有意差が認められなかった。

中学生男子では、セルフエスティーム「家族」、社会的スキル「向社会的スキル」と「攻撃行動」、ストレス対処スキル「気分転換」に関して有意差が認められた。セルフエスティーム「家族」、社会的スキル「向社会的スキル」については得点の低い群ほど、社会的スキル「攻撃行動」については得点の高い群ほど生涯喫煙経験者率が高かった。「気分転換」に関してはⅡ群が最も低く、高得点群のⅣ群が最も高かった。

中学校女子では、セルフエスティーム「家族」、社会的スキル「攻撃行動」、ストレス対処スキル「気分転換」および「行動的回避」、意志決定スキル、メディアリテラシーに関して有意差が認められた。セルフエスティーム「家族」、意志決定スキル、メ

表9 各調査項目の得点群別にみた生涯飲酒経験者率 - 小学校

調査項目	小学校男子					小学校女子				
	I 群 低得点	II 群	III 群	IV 群 高得点	χ^2 値 p 値	I 群 低得点	II 群	III 群	IV 群 高得点	χ^2 値 p 値
セルフエスティーム										
友人	37.6 (44/117)	36.7 (33/90)	34.0 (32/94)	41.3 (38/92)	$\chi^2=1.074$ p=.783	27.6 (34/123)	34.7 (33/95)	28.0 (23/82)	28.8 (19/66)	$\chi^2=1.534$ p=.675
家族	45.0 (49/109)	38.0 (52/137)	36.6 (30/82)	32.5 (27/83)	$\chi^2=3.312$ p=.346	37.8 (37/98)	29.1 (39/134)	28.8 (23/80)	22.5 (16/71)	$\chi^2=4.799$ p=.187
全般	39.2 (40/102)	39.4 (52/132)	39.6 (40/101)	34.2 (26/76)	$\chi^2=0.709$ p=.871	37.1 (36/97)	28.8 (38/132)	30.1 (25/83)	23.9 (16/67)	$\chi^2=3.581$ p=.310
社会的スキル										
向社会的スキル	35.8 (43/120)	43.3 (42/97)	37.6 (47/125)	36.8 (25/68)	$\chi^2=1.429$ p=.699	29.1 (30/103)	33.0 (34/103)	26.8 (30/112)	30.2 (19/63)	$\chi^2=1.019$ P=.797
引っ込み思案行動	39.6 (59/149)	34.3 (36/105)	38.0 (30/79)	41.5 (34/82)	$\chi^2=1.173$ p=.760	30.6 (33/108)	31.5 (39/124)	28.4 (23/81)	30.4 (21/69)	$\chi^2=0.220$ p=.974
攻撃行動	28.5 (43/151)	32.4 (22/68)	50.0 (55/110)	46.5 (40/86)	$\chi^2=15.959$ p=.001 **	21.7 (28/129)	21.7 (15/69)	39.0 (41/105)	40.0 (32/80)	$\chi^2=14.278$ p=.003 **
ストレス対処スキル										
サポート希求	39.0 (55/141)	43.4 (36/83)	36.2 (38/105)	34.9 (30/86)	$\chi^2=1.556$ p=.669	37.0 (37/100)	29.0 (49/169)	27.3 (18/66)	24.0 (12/50)	$\chi^2=3.494$ p=.322
問題解決	48.1 (50/104)	34.2 (65/190)	34.2 (25/73)	41.7 (20/48)	$\chi^2=6.262$ p=.100	33.3 (42/126)	26.7 (32/120)	30.4 (24/79)	31.0 (18/58)	$\chi^2=1.314$ p=.726
気分転換	31.9 (51/160)	37.1 (26/70)	45.2 (33/73)	43.9 (50/114)	$\chi^2=5.794$ p=.122	27.1 (35/129)	33.0 (33/100)	30.9 (21/68)	30.7 (27/88)	$\chi^2=0.973$ p=.808
情動的回避	35.2 (70/199)	40.9 (36/88)	43.8 (32/73)	38.2 (21/55)	$\chi^2=2.022$ p=.568	25.6 (30/117)	31.2 (24/77)	31.8 (41/129)	33.9 (21/62)	$\chi^2=1.739$ p=.628
行動的回避	30.9 (46/149)	36.9 (38/103)	41.1 (37/90)	50.7 (38/75)	$\chi^2=8.729$ p=.033 *	19.0 (23/121)	31.7 (32/101)	37.5 (27/72)	37.4 (34/91)	$\chi^2=11.344$ p=.010 **
認知的回避	38.3 (67/175)	41.7 (48/115)	39.7 (29/73)	30.2 (16/53)	$\chi^2=2.106$ p=.551	27.9 (46/165)	33.3 (36/108)	31.3 (21/67)	28.9 (13/45)	$\chi^2=1.003$ p=.800
意志決定スキル	43.5 (47/108)	37.3 (38/102)	39.6 (38/96)	32.4 (33/102)	$\chi^2=2.886$ p=.409	40.4 (38/94)	31.5 (34/108)	20.0 (21/105)	26.2 (17/65)	$\chi^2=10.490$ p=.015 *
目標設定スキル	43.5 (54/124)	35.8 (29/81)	36.8 (43/117)	33.7 (29/86)	$\chi^2=2.532$ p=.469	32.7 (36/110)	36.0 (32/89)	26.6 (25/94)	24.4 (21/86)	$\chi^2=3.68$ p=.298
メディアリテラシー	42.4 (42/99)	35.7 (35/98)	42.5 (45/106)	30.3 (27/89)	$\chi^2=4.150$ p=.246	28.1 (27/96)	29.5 (28/95)	32.5 (26/80)	30.7 (27/88)	$\chi^2=0.4290$ p=.934
心の健康度	41.9 (57/136)	38.8 (33/85)	28.4 (27/95)	42.6 (40/94)	$\chi^2=5.404$ p=.144	32.1 (36/112)	31.7 (33/104)	26.1 (23/88)	30.6 (22/72)	$\chi^2=1.005$ p=.800

注1：*は χ^2 検定による有意確率が $0.01 < p \leq 0.05$ 、**は $p \leq 0.01$ であることを示す

注2：表中の数字は、生涯飲酒経験者率(%), およびカッコ内(a/b)は、aは生涯飲酒経験者数、bは全体の人数を示す

表 10 各調査項目の得点群別にみた生涯飲酒経験者率 — 中学校

調査項目	中学校男子					中学校女子				
	I 群 低得点	II 群	III 群	IV 群 高得点	χ^2 値 p 値	I 群 低得点	II 群	III 群	IV 群 高得点	χ^2 値 p 値
セルフエスティーム										
友人	39.0 (64/164)	42.3 (77/182)	47.2 (59/125)	44.0 (48/109)	$\chi^2=2.030$ p=.566	44.7 (76/170)	40.9 (45/110)	44.8 (52/116)	42.3 (55/130)	$\chi^2=0.555$ p=.907
家族	50.2 (104/207)	43.4 (75/173)	38.3 (46/120)	30.4 (38/125)	$\chi^2=13.460$ p=.004 **	51.0 (74/145)	47.5 (77/162)	40.8 (49/120)	31.7 (44/139)	$\chi^2=12.695$ p=.005 **
全般	48.9 (89/182)	45.5 (81/178)	34.8 (55/158)	35.2 (37/105)	$\chi^2=9.776$ p=.021 *	46.6 (68/146)	42.7 (64/150)	47.1 (64/136)	36.4 (47/129)	$\chi^2=3.922$ p=.270
社会的スキル										
向社会的スキル	46.3 (82/177)	42.0 (66/157)	43.7 (66/151)	35.3 (48/136)	$\chi^2=4.038$ p=.257	45.9 (79/172)	46.2 (72/156)	41.3 (59/143)	35.8 (34/95)	$\chi^2=3.423$ p=.331
引っ込み思案行動	44.3 (70/158)	47.6 (98/206)	40.2 (53/132)	34.4 (45/131)	$\chi^2=6.239$ p=.101	40.1 (67/167)	47.9 (90/188)	45.0 (50/111)	39.2 (40/102)	$\chi^2=3.108$ p=.375
攻撃行動	32.1 (67/209)	51.8 (57/110)	41.1 (78/190)	53.9 (62/115)	$\chi^2=19.541$ p<.001 **	34.1 (75/220)	48.0 (49/102)	46.7 (64/137)	51.8 (57/110)	$\chi^2=12.438$ p=.006 **
ストレス対処スキル										
サポート希求	45.5 (97/213)	40.9 (45/110)	41.9 (103/246)	34.4 (21/61)	$\chi^2=2.571$ p=.463	48.2 (81/168)	42.6 (52/122)	41.3 (86/208)	38.7 (29/75)	$\chi^2=2.655$ p=.448
問題解決	41.1 (97/236)	46.3 (82/177)	44.3 (58/131)	32.9 (28/85)	$\chi^2=4.572$ p=.206	51.1 (95/186)	35.8 (64/179)	49.1 (53/108)	36.0 (36/100)	$\chi^2=12.370$ p=.006 **
気分転換	39.0 (98/251)	40.7 (48/118)	48.6 (54/111)	44.0 (66/150)	$\chi^2=3.228$ p=.358	39.5 (90/228)	47.5 (67/141)	40.2 (37/92)	47.7 (53/111)	$\chi^2=3.631$ p=.304
情動的回避	41.3 (102/247)	39.0 (64/164)	45.8 (54/118)	45.5 (46/101)	$\chi^2=1.838$ p=.607	40.0 (70/175)	40.9 (56/137)	45.2 (89/197)	51.6 (33/64)	$\chi^2=3.167$ p=.367
行動的回避	38.9 (79/203)	37.0 (60/162)	46.9 (69/147)	49.2 (58/118)	$\chi^2=6.359$ p=.095	41.7 (65/156)	38.5 (104/270)	51.3 (41/80)	56.1 (37/66)	$\chi^2=9.123$ p=.028 *
認知的回避	43.7 (124/284)	44.9 (89/198)	36.5 (35/96)	32.7 (17/52)	$\chi^2=4.086$ p=.252	42.2 (109/258)	43.4 (66/152)	49.0 (47/96)	37.5 (24/64)	$\chi^2=2.243$ p=.524
意志決定スキル	50.3 (93/185)	47.5 (66/139)	39.5 (60/152)	30.8 (44/143)	$\chi^2=14.606$ p=.002 **	52.8 (84/159)	51.0 (76/149)	37.7 (52/138)	25.2 (30/119)	$\chi^2=27.144$ p<.001 **
目標設定スキル	46.8 (74/158)	40.0 (72/180)	45.5 (60/132)	36.2 (55/152)	$\chi^2=4.57$ p=.206	49.3 (72/146)	45.0 (76/169)	44.0 (51/116)	33.6 (45/134)	$\chi^2=7.521$ p=.057
メディアリテラシー	44.9 (75/167)	47.4 (74/156)	42.0 (66/157)	32.8 (43/131)	$\chi^2=6.978$ p=.073	47.9 (67/140)	45.1 (65/144)	42.5 (65/153)	35.3 (42/119)	$\chi^2=4.516$ p=.211
心の健康度	38.2 (66/173)	50.0 (75/150)	39.6 (76/192)	41.3 (45/109)	$\chi^2=5.477$ p=.140	48.3 (83/172)	41.5 (61/147)	39.8 (49/123)	42.5 (54/127)	$\chi^2=2.543$ p=.468

注 1: *は χ^2 検定による有意確率が $0.01 < p \leq 0.05$, **は $p \leq 0.01$ であることを示す

注 2: 表中の数字は、生涯飲酒経験者率(%), およびカッコ内(a/b)は、aは生涯飲酒経験者数, bは全体の人数を示す

表 11 各調査項目の得点群別にみた生涯喫煙経験者率 — 小学校

調査項目	小学校男子					小学校女子				
	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値 p 値	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値 p 値
セルフエスティーム										
友人	6.9 (8/116)	5.6 (5/90)	3.2 (3/94)	8.7 (8/92)	$\chi^2=2.636$ p=.451	1.6 (2/124)	3.2 (3/94)	2.5 (2/81)	1.5 (1/66)	$\chi^2=0.802$ p=.849
家族	12.0 (13/108)	3.6 (5/137)	7.3 (6/82)	2.4 (2/83)	$\chi^2=9.862$ p=.020 *	2.0 (2/98)	3.8 (5/133)	1.3 (1/80)	0 (0/71)	$\chi^2=3.597$ p=.308
全般	8.9 (9/101)	5.3 (7/132)	5.9 (6/101)	5.3 (4/76)	$\chi^2=1.538$ p=.673	2.1 (2/97)	1.5 (2/131)	2.4 (2/83)	1.5 (1/67)	$\chi^2=0.289$ p=.962
社会的スキル										
向社会的スキル	6.7 (8/119)	5.2 (5/97)	4.8 (6/125)	7.4 (5/68)	$\chi^2=0.776$ p=.855	1.0 (1/103)	2.0 (2/101)	3.5 (4/113)	1.6 (1/63)	$\chi^2=1.861$ p=.602
引っ込み思案行動	5.4 (8/149)	5.7 (6/105)	5.1 (4/79)	9.9 (8/81)	$\chi^2=2.246$ p=.523	1.9 (2/108)	3.3 (4/123)	1.2 (1/81)	1.4 (1/69)	$\chi^2=1.264$ p=.738
攻撃行動	4.0 (6/151)	7.4 (5/68)	3.6 (4/110)	12.9 (11/85)	$\chi^2=9.212$ p=.027 *	2.3 (3/129)	0 (0/69)	2.9 (3/105)	2.5 (2/79)	$\chi^2=1.881$ p=.597
ストレス対処スキル										
サポート希求	6.4 (9/140)	10.8 (9/83)	2.9 (3/105)	5.8 (5/86)	$\chi^2=5.064$ p=.167	3.0 (3/101)	1.2 (2/167)	1.5 (1/66)	4.0 (2/50)	$\chi^2=2.037$ p=.565
問題解決	7.8 (8/103)	5.8 (11/190)	4.1 (3/73)	8.3 (4/48)	$\chi^2=1.393$ p=.707	2.4 (3/125)	1.7 (2/119)	1.3 (1/80)	3.4 (2/58)	$\chi^2=0.953$ p=.813
気分転換	5.6 (9/160)	5.7 (4/70)	6.8 (5/73)	7.1 (8/113)	$\chi^2=0.318$ p=.957	1.5 (2/130)	3.0 (3/99)	1.5 (1/67)	2.3 (2/88)	$\chi^2=0.755$ p=.860
情動的回避	5.0 (10/199)	5.7 (5/88)	5.5 (4/73)	13.0 (7/54)	$\chi^2=4.763$ p=.190	1.7 (2/117)	2.6 (2/77)	3.1 (4/127)	0 (0/63)	$\chi^2=2.228$ p=.526
行動的回避	3.4 (5/149)	5.8 (6/103)	5.6 (5/90)	13.5 (10/74)	$\chi^2=8.899$ p=.031 *	1.7 (2/121)	3.0 (3/101)	0 (0/73)	3.4 (3/89)	$\chi^2=2.776$ p=.428
認知的回避	5.7 (10/174)	4.3 (5/115)	6.8 (5/73)	9.4 (5/53)	$\chi^2=1.771$ p=.621	1.2 (2/166)	3.7 (4/107)	1.5 (1/67)	2.3 (1/44)	$\chi^2=2.187$ p=.534
意志決定スキル	7.5 (8/107)	5.9 (6/102)	5.2 (5/96)	5.9 (6/102)	$\chi^2=0.500$ p=.919	2.1 (2/94)	0 (0/106)	0.9 (1/106)	4.6 (3/65)	$\chi^2=5.871$ p=.118
目標設定スキル	8.1 (10/123)	6.2 (5/81)	5.1 (6/117)	4.7 (4/86)	$\chi^2=1.384$ p=.709	1.8 (2/110)	1.1 (1/89)	2.2 (2/93)	3.5 (3/86)	$\chi^2=1.253$ p=.740
メディアリテラシー	5.1 (5/99)	7.1 (7/98)	8.5 (9/106)	2.3 (2/88)	$\chi^2=3.778$ p=.286	1.1 (1/94)	2.1 (2/96)	3.8 (3/80)	2.3 (2/88)	$\chi^2=1.441$ p=.696
心の健康度	8.1 (11/136)	7.1 (6/85)	5.3 (5/95)	4.3 (4/94)	$\chi^2=1.647$ p=.649	1.8 (2/113)	4.8 (5/104)	0 (0/88)	1.4 (1/72)	$\chi^2=5.773$ p=.123

注 1：*は χ^2 検定による有意確率が $0.01 < p \leq 0.05$ であることを示す

注 2：表中の数字は、生涯喫煙経験者率（%），およびカッコ内（a / b）は、a は生涯喫煙経験者数，b は全体の人数を示す

表 12 各調査項目の得点群別にみた生涯喫煙経験者率 — 中学校

調査項目	中学校男子					中学校女子				
	I 群 低得点	II 群	III 群	IV 群 高得点	χ^2 値 p 値	I 群 低得点	II 群	III 群	IV 群 高得点	χ^2 値 p 値
セルフエスティーム										
友人	12.8 (21/164)	13.3 (24/181)	15.2 (19/125)	13.1 (14/107)	$\chi^2=0.401$ p=.940	9.4 (16/170)	11.8 (13/110)	7.7 (9/117)	10.0 (13/130)	$\chi^2=1.133$ p=.769
家族	22.2 (46/207)	11.6 (20/172)	5.8 (7/120)	8.9 (11/123)	$\chi^2=22.223$ p<.001 **	16.6 (24/145)	8.6 (14/162)	9.9 (12/121)	5.0 (7/139)	$\chi^2=11.001$ p=.012 *
全般	16.5 (30/182)	15.8 (28/177)	9.6 (15/156)	9.5 (10/105)	$\chi^2=5.673$ p=.129	15.1 (22/146)	9.4 (14/149)	8.0 (11/137)	6.2 (8/130)	$\chi^2=7.062$ p=.070
社会的スキル										
向社会的スキル	18.6 (33/177)	12.2 (19/156)	14.7 (22/150)	7.4 (10/135)	$\chi^2=8.656$ p=.034 *	14.5 (25/172)	8.3 (13/157)	7.6 (11/144)	7.4 (7/94)	$\chi^2=6.076$ p=.108
引っ込み思案行動	18.5 (29/157)	13.7 (28/205)	9.8 (13/132)	11.5 (15/130)	$\chi^2=5.215$ p=.157	8.4 (14/167)	12.2 (23/188)	12.5 (14/112)	5.9 (6/102)	$\chi^2=4.220$ p=.239
攻撃行動	7.2 (15/207)	15.6 (17/109)	14.2 (27/190)	21.7 (25/115)	$\chi^2=14.086$ p=.003 **	3.7 (8/219)	10.6 (11/104)	11.7 (16/137)	20.0 (22/110)	$\chi^2=22.492$ p<.001 **
ストレス対処スキル										
サポート希求	14.6 (31/212)	14.5 (16/110)	13.5 (33/244)	8.2 (5/61)	$\chi^2=1.793$ p=.616	9.6 (16/167)	7.3 (9/123)	11.5 (24/209)	10.7 (8/75)	$\chi^2=1.571$ p=.666
問題解決	15.3 (36/235)	15.9 (28/176)	10.0 (13/130)	9.4 (8/85)	$\chi^2=4.098$ p=.251	12.8 (24/187)	7.3 (13/178)	12.0 (13/108)	6.9 (7/101)	$\chi^2=4.688$ p=.196
気分転換	13.9 (35/251)	5.1 (6/117)	15.5 (17/110)	18.1 (27/149)	$\chi^2=10.111$ p=.018 *	9.6 (22/228)	8.5 (12/142)	4.3 (4/92)	17.1 (19/111)	$\chi^2=9.968$ p=.019 *
情動的回避	12.6 (31/246)	11.7 (19/163)	16.1 (19/118)	16.0 (16/100)	$\chi^2=1.855$ p=.603	8.0 (14/175)	9.4 (13/138)	10.7 (21/197)	14.1 (9/64)	$\chi^2=2.108$ p=.550
行動的回避	14.4 (29/202)	13.0 (21/161)	9.6 (14/146)	17.8 (21/118)	$\chi^2=3.918$ p=.270	8.4 (13/155)	7.7 (21/271)	12.3 (10/81)	19.7 (13/66)	$\chi^2=9.407$ p=.024 *
認知的回避	13.5 (38/281)	12.1 (24/198)	16.7 (16/96)	13.5 (7/52)	$\chi^2=1.141$ p=.767	8.9 (23/259)	9.8 (15/153)	10.5 (10/95)	12.5 (8/64)	$\chi^2=0.832$ p=.842
意志決定スキル	16.2 (30/185)	12.9 (18/139)	13.3 (20/150)	10.6 (15/142)	$\chi^2=2.260$ p=.520	17.0 (27/159)	9.4 (14/149)	5.8 (8/139)	5.0 (6/119)	$\chi^2=15.032$ p=.002 **
目標設定スキル	15.2 (24/158)	12.8 (23/179)	11.4 (15/132)	14.0 (21/150)	$\chi^2=1.001$ p=.801	13.7 (20/146)	10.1 (17/169)	8.5 (10/117)	6.7 (9/134)	$\chi^2=4.132$ p=.248
メディアリテラシー	18.7 (31/166)	14.1 (22/156)	9.0 (14/156)	11.5 (15/131)	$\chi^2=7.077$ p=.069	15.6 (22/141)	11.1 (16/144)	8.5 (13/153)	3.4 (4/118)	$\chi^2=11.330$ p=.010 **
心の健康度	12.1 (21/173)	16.0 (24/150)	11.0 (21/191)	17.4 (19/109)	$\chi^2=3.504$ p=.320	11.0 (19/172)	12.2 (18/147)	5.6 (7/124)	10.2 (13/128)	$\chi^2=3.654$ p=.301

注 1: *は χ^2 検定による有意確率が $0.01 < p \leq 0.05$, **は $p \leq 0.01$ であることを示す

注 2: 表中の数字は、生涯喫煙経験者率(%), およびカッコ内(a/b)は、aは生涯喫煙経験者数、bは全体の人数を示す

メディアリテラシーについては得点の低い群ほど、社会的スキル「攻撃行動」とストレス対処スキル「行動的回避」については得点の高い群ほど生涯喫煙経験者率が高かった。「気分転換」に関してはⅢ群が最も低く、Ⅱ群、Ⅰ群、Ⅳ群の順で経験者率が高くなった。

(ii) 学校満足度との関係

学校種別, 男女別に見た, セルフエスティーム, ライフスキル, メディアリテラシー, 心の健康度の得点群別の学校満足度を表 13 に示した。

まずセルフエスティームについては, 小学校男子, 小学校女子, 中学校男子, 中学校女子の全てにおいて, 「友人」, 「家族」, 「全般」の全項目で有意差が認められ, いずれについてもセルフエスティーム得点の高い群ほど学校満足度が高かった。

次に社会的スキルに関しては, 小学校女子における「攻撃行動」以外の全ての項目で有意差が認められ, 「向社会的スキル」は得点の高い群ほど, 「引っ込み思案行動」, 「攻撃行動」は得点の低い群ほど学校満足度が高い傾向にあった。

ストレス対処スキルに関しては, 小学校男女, 中学校男女の「気分転換」および小学校女子, 中学校男女の「行動的回避」以外の全ての項目で有意差がみられ, 「サポート希求」, 「問題解決」は得点の高い群ほど, 「情動的回避」, 「行動的回避」, 「認知的回避」は得点の低い群ほど学校満足度が高かった。

意志決定スキルに関しては, 小学校男子, 小学校女子, 中学校女子において有意差が認められ, いずれも得点の高い群ほど学校満足度が高かった。また, 中学校男子においても同様の傾向が認められた。

目標設定スキル, 心の健康度に関しては, 小・中およびの男女の別を問わず有意差があり, いずれも得点の高い群ほど学校満足度が高かった。

(iii) 地域との絆（地域の人との挨拶の頻度）との

関係

学校種別, 男女別に見た, セルフエスティーム, ライフスキル, メディアリテラシー, 心の健康度の得点群別の地域との絆（地域の人との挨拶の頻度）を表 14 に示した。

セルフエスティームに関しては, 中学校女子の「全般」を除いた全項目について有意差が認められ, いずれもセルフエスティーム得点の高い群ほど挨拶の頻度が高い傾向にあった。

社会的スキルに関しては, 小学校女子および中学校女子の「引っ込み思案行動」と中学校女子の「攻撃行動」を除いた全ての項目で有意差が認められ, 「向社会的スキル」は得点の高い群ほど, 「引っ込み思案行動」, 「攻撃行動」は得点の低い群ほど挨拶の頻度が高い傾向にあった。

ストレス対処スキルに関しては, 小学校男子の「サポート希求」, 「問題解決」, 「情動的回避」, 「行動的回避」, 小学校女子の「問題解決」, 中学校男子の「サポート希求」, 「問題解決」, 「認知的回避」, 中学校女子の「サポート希求」, 「問題解決」に関して有意差が認められ, 「サポート希求」, 「問題解決」は得点の高い群ほど, 「情動的回避」, 「行動的回避」, 「認知的回避」は得点の低い群ほど, 挨拶の頻度が高かった。

意志決定スキル, 目標設定スキルに関しては, 小・中および男女の別を問わず有意差が認められ, いずれも得点の高い群ほど地域での挨拶の頻度が高かった。

メディアリテラシーに関しては, 小学校男子と中学校女子で有意差があり, いずれも得点の高い群ほど挨拶の頻度が高かった。

心の健康度に関しては, 小・中および男女の別を問わず有意差が認められ, いずれも得点の高い群ほど地域での挨拶の頻度が高かった。

表 13 各調査項目の得点群別に見た学校満足度

調査項目	小学校男子						小学校女子					
	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	2.76(n=116)	3.26(n=90)	3.23(n=94)	3.60(n=92)	$\chi^2=43.439$	p<.001 **	2.99(n=123)	3.28(n=94)	3.46(n=82)	3.70(n=66)	$\chi^2=38.989$	p<.001 **
家族	2.55(n=108)	3.23(n=137)	3.35(n=82)	3.55(n=83)	$\chi^2=58.471$	p<.001 **	2.87(n=98)	3.29(n=133)	3.46(n=80)	3.61(n=71)	$\chi^2=34.110$	p<.001 **
全般	2.67(n=101)	3.08(n=132)	3.28(n=101)	3.70(n=76)	$\chi^2=64.372$	p<.001 **	2.84(n=97)	3.23(n=132)	3.52(n=83)	3.63(n=67)	$\chi^2=40.233$	p<.001 **
社会的スキル												
向社会的スキル	2.67(n=119)	3.13(n=97)	3.34(n=125)	3.69(n=68)	$\chi^2=63.333$	p<.001 **	2.90(n=102)	3.26(n=102)	3.48(n=113)	3.61(n=63)	$\chi^2=35.905$	p<.001 **
引っ込み思案行動	3.45(n=149)	3.23(n=105)	3.02(n=79)	2.64(n=81)	$\chi^2=36.176$	p<.001 **	3.59(n=108)	3.46(n=124)	3.05(n=80)	2.66(n=69)	$\chi^2=54.718$	p<.001 **
攻撃行動	3.38(n=151)	3.3(n=68)	3.02(n=110)	2.91(n=85)	$\chi^2=18.493$	p<.001 **	3.39(n=129)	3.37(n=69)	3.23(n=105)	3.16(n=79)	$\chi^2=4.671$	p=.198
ストレス対処スキル												
サポート希求	2.99(n=140)	3.10(n=83)	3.26(n=105)	3.49(n=86)	$\chi^2=20.900$	p<.001 **	2.96(n=100)	3.31(n=168)	3.43(n=66)	3.59(n=50)	$\chi^2=19.455$	p<.001 **
問題解決	2.81(n=103)	3.16(n=190)	3.45(n=73)	3.53(n=48)	$\chi^2=28.005$	p<.001 **	2.96(n=125)	3.27(n=119)	3.55(n=80)	3.57(n=58)	$\chi^2=29.333$	p<.001 **
気分転換	3.18(n=160)	3.24(n=70)	3.19(n=73)	3.21(n=113)	$\chi^2=0.280$	p=.964	3.28(n=129)	3.41(n=100)	3.26(n=67)	3.24(n=88)	$\chi^2=2.544$	p=.467
情動的回避	3.40(n=199)	3.11(n=88)	2.91(n=73)	2.76(n=54)	$\chi^2=25.796$	p<.001 **	3.50(n=117)	3.37(n=77)	3.24(n=127)	2.75(n=63)	$\chi^2=26.128$	p<.001 **
行動的回避	3.39(n=149)	3.15(n=103)	3.19(n=90)	2.79(n=74)	$\chi^2=17.088$	p=.001 **	3.26(n=120)	3.36(n=101)	3.37(n=73)	3.21(n=90)	$\chi^2=2.430$	p=.488
認知的回避	3.37(n=174)	3.07(n=115)	3.02(n=73)	3.05(n=53)	$\chi^2=13.367$	p=.004 **	3.40(n=166)	3.37(n=107)	3.06(n=67)	3.06(n=44)	$\chi^2=10.959$	p=.012 *
意志決定スキル	2.89(n=107)	3.10(n=102)	3.20(n=96)	3.54(n=102)	$\chi^2=31.203$	p<.001 **	3.10(n=94)	3.27(n=106)	3.38(n=106)	3.51(n=65)	$\chi^2=10.226$	p=.017 *
目標設定スキル	2.67(n=123)	3.05(n=81)	3.33(n=117)	3.62(n=86)	$\chi^2=61.130$	p<.001 **	2.91(n=110)	3.27(n=88)	3.40(n=94)	3.59(n=86)	$\chi^2=31.648$	p<.001 **
メディアリテラシー	3.11(n=99)	3.23(n=98)	3.14(n=106)	3.32(n=88)	$\chi^2=3.294$	p=.349	3.17(n=94)	3.28(n=96)	3.45(n=80)	3.41(n=88)	$\chi^2=6.360$	p=.095
心の健康度	2.70(n=136)	3.10(n=85)	3.37(n=95)	3.62(n=94)	$\chi^2=65.415$	p<.001 **	2.61(n=113)	3.31(n=103)	3.57(n=88)	3.72(n=72)	$\chi^2=87.521$	p<.001 **
	中学校男子						中学校女子					
調査項目	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	2.71(n=163)	3.13(n=182)	3.37(n=125)	3.56(n=108)	$\chi^2=63.830$	p<.001 **	2.41(n=170)	3.22(n=110)	3.37(n=117)	3.60(n=130)	$\chi^2=126.058$	p<.001 **
家族	2.73(n=206)	3.11(n=172)	3.36(n=120)	3.53(n=125)	$\chi^2=62.737$	p<.001 **	2.58(n=145)	3.07(n=162)	3.35(n=121)	3.43(n=139)	$\chi^2=59.110$	p<.001 **
全般	2.76(n=182)	3.07(n=176)	3.34(n=157)	3.58(n=106)	$\chi^2=60.390$	p<.001 **	2.57(n=146)	3.09(n=149)	3.25(n=137)	3.48(n=130)	$\chi^2=62.105$	p<.001 **
社会的スキル												
向社会的スキル	2.84(n=177)	3.04(n=156)	3.34(n=150)	3.46(n=136)	$\chi^2=40.015$	p<.001 **	2.83(n=172)	3.01(n=157)	3.31(n=144)	3.47(n=94)	$\chi^2=32.720$	p<.001 **
引っ込み思案行動	3.48(n=158)	3.33(n=206)	2.90(n=132)	2.63(n=129)	$\chi^2=68.695$	p<.001 **	3.50(n=167)	3.24(n=188)	2.92(n=112)	2.40(n=102)	$\chi^2=84.709$	p<.001 **
攻撃行動	3.27(n=209)	3.30(n=109)	3.21(n=190)	2.71(n=114)	$\chi^2=24.698$	p<.001 **	3.29(n=219)	3.16(n=104)	2.99(n=137)	2.91(n=110)	$\chi^2=11.014$	p=.012 *
ストレス対処スキル												
サポート希求	2.90(n=212)	3.13(n=110)	3.29(n=245)	3.44(n=61)	$\chi^2=22.712$	p<.001 **	2.68(n=167)	2.99(n=123)	3.28(n=209)	3.54(n=75)	$\chi^2=50.791$	p<.001 **
問題解決	2.94(n=235)	3.15(n=176)	3.29(n=131)	3.47(n=85)	$\chi^2=25.886$	p<.001 **	2.87(n=187)	3.04(n=178)	3.33(n=108)	3.40(n=101)	$\chi^2=26.636$	p<.001 **
気分転換	3.15(n=251)	3.08(n=116)	3.22(n=110)	3.22(n=151)	$\chi^2=1.488$	p=.685	3.12(n=228)	3.19(n=142)	3.17(n=92)	3.00(n=111)	$\chi^2=2.435$	p=.487
情動的回避	3.41(n=248)	3.07(n=163)	2.98(n=118)	2.77(n=99)	$\chi^2=37.941$	p<.001 **	3.42(n=175)	3.09(n=138)	3.07(n=197)	2.35(n=64)	$\chi^2=50.443$	p<.001 **
行動的回避	3.25(n=203)	3.15(n=161)	3.19(n=147)	3.00(n=117)	$\chi^2=4.540$	p=.209	3.17(n=155)	3.10(n=271)	3.07(n=81)	3.20(n=66)	$\chi^2=0.989$	p=.804
認知的回避	3.26(n=282)	3.23(n=198)	2.93(n=96)	2.64(n=52)	$\chi^2=18.759$	p<.001 **	3.21(n=259)	3.17(n=153)	2.98(n=95)	2.74(n=64)	$\chi^2=9.641$	p=.022 *
意志決定スキル	3.07(n=185)	3.13(n=139)	3.16(n=150)	3.34(n=143)	$\chi^2=7.749$	p=.051	2.74(n=159)	3.08(n=149)	3.23(n=139)	3.41(n=119)	$\chi^2=34.791$	p<.001 **
目標設定スキル	2.73(n=158)	3.15(n=179)	3.25(n=131)	3.42(n=151)	$\chi^2=39.476$	p<.001 **	2.66(n=146)	3.03(n=169)	3.26(n=117)	3.49(n=134)	$\chi^2=54.060$	p<.001 **
メディアリテラシー	3.21(n=165)	3.18(n=156)	3.07(n=156)	3.19(n=131)	$\chi^2=1.801$	p=.615	2.98(n=141)	3.19(n=144)	3.15(n=153)	3.19(n=118)	$\chi^2=3.884$	p=.274
心の健康度	2.45(n=174)	3.02(n=150)	3.41(n=192)	3.73(n=109)	$\chi^2=157.953$	p<.001 **	2.33(n=172)	3.04(n=147)	3.46(n=124)	3.67(n=128)	$\chi^2=176.086$	p<.001 **

注 1：*は Kruskal Wallis 検定による有意確率が 0.01<p≤0.05, **は p≤0.01であることを示す

注 2：表中の数字は中央値を、カッコ（ ）内は全体の人数を示す / 注 3：中央値が大きいほど学校満足度が高いことを示す

表 14 各調査項目の得点群別に見た地域との絆[地域の人との挨拶頻度]

調査項目	小学校男子						小学校女子					
	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	3.45(n=116)	3.46(n=90)	3.72(n=94)	3.70(n=92)	$\chi^2=17.582$	p=.001 *	3.36(n=124)	3.57(n=94)	3.55(n=82)	3.73(n=66)	$\chi^2=18.526$	p<.001 **
家族	3.37(n=108)	3.52(n=137)	3.61(n=82)	3.80(n=83)	$\chi^2=24.348$	p<.001 **	3.40(n=98)	3.51(n=134)	3.52(n=80)	3.74(n=71)	$\chi^2=15.111$	p=.002 **
全般	3.39(n=101)	3.50(n=132)	3.57(n=101)	3.86(n=76)	$\chi^2=29.750$	p<.001 **	3.36(n=97)	3.53(n=132)	3.51(n=83)	3.77(n=67)	$\chi^2=19.957$	p<.001 **
社会的スキル												
向社会的スキル	3.27(n=119)	3.43(n=97)	3.71(n=125)	3.86(n=68)	$\chi^2=53.132$	p<.001 **	3.29(n=103)	3.45(n=102)	3.63(n=113)	3.79(n=63)	$\chi^2=35.550$	p<.001 **
引っ込み思案行動	3.72(n=149)	3.55(n=105)	3.36(n=79)	3.43(n=81)	$\chi^2=20.964$	p<.001 **	3.62(n=108)	3.53(n=124)	3.42(n=81)	3.48(n=69)	$\chi^2=5.692$	p=.128
攻撃行動	3.69(n=151)	3.58(n=68)	3.52(n=110)	3.36(n=85)	$\chi^2=14.927$	p=.002 **	3.62(n=129)	3.55(n=69)	3.51(n=105)	3.39(n=80)	$\chi^2=7.568$	p=.056
ストレス対処スキル												
サポート希求	3.41(n=140)	3.47(n=83)	3.68(n=105)	3.70(n=86)	$\chi^2=18.069$	p<.001 **	3.46(n=101)	3.50(n=168)	3.63(n=66)	3.63(n=50)	$\chi^2=5.782$	p=.123
問題解決	3.27(n=103)	3.60(n=190)	3.64(n=73)	3.83(n=48)	$\chi^2=31.538$	p<.001 **	3.36(n=125)	3.51(n=120)	3.65(n=80)	3.73(n=58)	$\chi^2=20.620$	p<.001 **
気分転換	3.55(n=160)	3.67(n=70)	3.50(n=73)	3.55(n=113)	$\chi^2=3.449$	p=.327	3.55(n=130)	3.52(n=100)	3.55(n=67)	3.49(n=88)	$\chi^2=0.576$	p=.902
情動的回避	3.65(n=199)	3.54(n=88)	3.44(n=73)	3.40(n=54)	$\chi^2=10.284$	p=.016 *	3.62(n=117)	3.48(n=77)	3.44(n=128)	3.59(n=63)	$\chi^2=7.751$	p=.051
行動的回避	3.71(n=149)	3.46(n=103)	3.51(n=90)	3.48(n=74)	$\chi^2=13.347$	p=.004 **	3.57(n=121)	3.47(n=101)	3.58(n=73)	3.49(n=90)	$\chi^2=2.523$	p=.471
認知的回避	3.63(n=174)	3.52(n=115)	3.50(n=73)	3.52(n=53)	$\chi^2=3.373$	p=.338	3.54(n=166)	3.57(n=108)	3.51(n=67)	3.38(n=44)	$\chi^2=3.310$	p=.346
意志決定スキル	3.29(n=107)	3.50(n=102)	3.65(n=96)	3.80(n=102)	$\chi^2=38.590$	p<.001 **	3.32(n=94)	3.41(n=107)	3.63(n=106)	3.83(n=65)	$\chi^2=37.249$	p<.001 **
目標設定スキル	3.32(n=123)	3.47(n=81)	3.62(n=117)	3.87(n=86)	$\chi^2=41.817$	p<.001 **	3.31(n=110)	3.49(n=89)	3.55(n=94)	3.80(n=86)	$\chi^2=34.510$	p<.001 **
メディアリテラシー	3.40(n=99)	3.58(n=98)	3.55(n=106)	3.73(n=88)	$\chi^2=13.070$	p=.004 **	3.47(n=95)	3.59(n=96)	3.56(n=80)	3.58(n=88)	$\chi^2=2.794$	p=.425
心の健康度	3.39(n=136)	3.48(n=85)	3.64(n=95)	3.77(n=94)	$\chi^2=25.440$	p<.001 **	3.41(n=113)	3.41(n=104)	3.63(n=88)	3.73(n=72)	$\chi^2=20.582$	p<.001 **
	中学校男子						中学校女子					
調査項目	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ^2 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	3.18(n=164)	3.34(n=182)	3.53(n=125)	3.61(n=108)	$\chi^2=32.716$	p<.001 **	3.30(n=170)	3.50(n=110)	3.33(n=117)	3.58(n=130)	$\chi^2=17.738$	p<.001 **
家族	3.15(n=207)	3.41(n=172)	3.40(n=120)	3.65(n=125)	$\chi^2=39.967$	p<.001 **	3.25(n=145)	3.43(n=162)	3.41(n=121)	3.54(n=139)	$\chi^2=14.029$	p=.003 **
全般	3.14(n=182)	3.38(n=177)	3.47(n=157)	3.63(n=106)	$\chi^2=35.416$	p<.001 **	3.35(n=146)	3.31(n=149)	3.46(n=137)	3.50(n=130)	$\chi^2=7.704$	p=.053
社会的スキル												
向社会的スキル	2.96(n=177)	3.38(n=157)	3.50(n=150)	3.70(n=136)	$\chi^2=84.605$	p<.001 **	3.19(n=172)	3.34(n=157)	3.48(n=144)	3.73(n=94)	$\chi^2=45.561$	p<.001 **
引っ込み思案行動	3.56(n=158)	3.41(n=206)	3.34(n=132)	3.17(n=130)	$\chi^2=21.758$	p<.001 **	3.43(n=167)	3.46(n=188)	3.37(n=112)	3.32(n=102)	$\chi^2=3.433$	p=.330
攻撃行動	3.49(n=209)	3.45(n=109)	3.34(n=190)	3.20(n=115)	$\chi^2=13.637$	p=.003 **	3.50(n=219)	3.47(n=104)	3.24(n=137)	3.34(n=110)	$\chi^2=14.093$	p=.003 **
ストレス対処スキル												
サポート希求	3.25(n=212)	3.39(n=110)	3.43(n=246)	3.63(n=61)	$\chi^2=16.386$	p=.001 **	3.32(n=167)	3.45(n=123)	3.38(n=209)	3.56(n=75)	$\chi^2=8.507$	p=.037 *
問題解決	3.15(n=235)	3.42(n=177)	3.56(n=131)	3.62(n=85)	$\chi^2=43.223$	p<.001 **	3.19(n=187)	3.44(n=178)	3.50(n=108)	3.57(n=101)	$\chi^2=25.462$	p<.001 **
気分転換	3.38(n=251)	3.44(n=117)	3.41(n=110)	3.35(n=151)	$\chi^2=1.203$	p=.752	3.48(n=228)	3.37(n=142)	3.34(n=92)	3.33(n=111)	$\chi^2=5.875$	p=.118
情動的回避	3.42(n=248)	3.38(n=163)	3.33(n=118)	3.37(n=100)	$\chi^2=1.405$	p=.704	3.44(n=175)	3.39(n=138)	3.36(n=197)	3.43(n=64)	$\chi^2=1.498$	p=.683
行動的回避	3.38(n=203)	3.34(n=161)	3.45(n=147)	3.39(n=118)	$\chi^2=2.491$	p=.477	3.49(n=155)	3.40(n=271)	3.25(n=81)	3.38(n=66)	$\chi^2=6.663$	p=.083
認知的回避	3.40(n=282)	3.45(n=198)	3.36(n=97)	3.03(n=52)	$\chi^2=11.874$	p=.008 **	3.44(n=259)	3.32(n=153)	3.51(n=95)	3.31(n=64)	$\chi^2=6.556$	p=.087
意志決定スキル	3.16(n=185)	3.38(n=139)	3.43(n=151)	3.59(n=143)	$\chi^2=29.801$	p<.001 **	3.22(n=159)	3.38(n=149)	3.44(n=139)	3.62(n=119)	$\chi^2=25.630$	p<.001 **
目標設定スキル	3.14(n=158)	3.38(n=179)	3.39(n=132)	3.60(n=151)	$\chi^2=34.259$	p<.001 **	3.26(n=146)	3.32(n=169)	3.39(n=117)	3.62(n=134)	$\chi^2=24.838$	p<.001 **
メディアリテラシー	3.29(n=166)	3.38(n=156)	3.43(n=156)	3.44(n=131)	$\chi^2=4.411$	p=.220	3.29(n=141)	3.43(n=144)	3.40(n=153)	3.54(n=118)	$\chi^2=10.464$	p=.015 *
心の健康度	3.17(n=174)	3.25(n=150)	3.51(n=192)	3.61(n=109)	$\chi^2=38.562$	p<.001 **	3.33(n=172)	3.34(n=147)	3.50(n=124)	3.48(n=128)	$\chi^2=8.437$	p=.038 *

注 1：*は Kruskal Wallis 検定による有意確率が $0.01 < p \leq 0.05$, **は $p \leq 0.01$ であることを示す

注 2：表中の数字は中央値を、カッコ内（ ）は全体の人数を示す / 注 3：中央値が大きいかほど地域の人と挨拶をする頻度が高いことを示す

表 15 各調査項目の得点群別に見た地域との絆[地域の行事への参加頻度]

調査項目	小学校男子						小学校女子					
	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ ² 値	p 値	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ ² 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	3.09(n=115)	3.26(n=90)	3.24(n=94)	3.37(n=92)	χ ² =4.103	p=.251	3.06(n=124)	3.19(n=94)	3.30(n=82)	3.35(n=66)	χ ² =4.084	p=.253
家族	2.84(n=108)	3.32(n=137)	3.16(n=81)	3.43(n=83)	χ ² =14.763	p=.002 **	3.02(n=98)	3.01(n=134)	3.27(n=80)	3.50(n=71)	χ ² =14.656	p=.002 **
全般	2.87(n=101)	3.16(n=132)	3.31(n=100)	3.48(n=76)	χ ² =14.463	p=.002 **	3.20(n=97)	2.99(n=132)	3.22(n=83)	3.40(n=67)	χ ² =7.248	p=.064
社会的スキル												
向社会的スキル	2.90(n=119)	3.11(n=96)	3.25(n=125)	3.61(n=68)	χ ² =22.063	p<.001 **	2.85(n=103)	3.26(n=102)	3.2(n=113)	3.47(n=63)	χ ² =12.092	p=.007 **
引っ込み思案行動	3.39(n=149)	3.15(n=104)	3.04(n=79)	3.04(n=81)	χ ² =8.787	p=.032 *	3.43(n=108)	3.08(n=124)	3.07(n=81)	3.08(n=69)	χ ² =10.079	p=.018 *
攻撃行動	3.39(n=151)	3.04(n=67)	3.11(n=110)	3.12(n=85)	χ ² =8.163	p=.043 *	3.22(n=129)	3.23(n=69)	3.23(n=105)	3.00(n=80)	χ ² =3.082	p=.379
ストレス対処スキル												
サポート希求	3.14(n=140)	3.07(n=83)	3.16(n=105)	3.43(n=85)	χ ² =6.495	p=.090	3.03(n=101)	3.20(n=168)	3.20(n=66)	3.36(n=50)	χ ² =2.372	p=.499
問題解決	3.06(n=103)	3.09(n=189)	3.41(n=73)	3.51(n=48)	χ ² =12.831	p=.005 **	3.15(n=125)	3.10(n=120)	3.31(n=80)	3.21(n=58)	χ ² =2.224	p=.527
気分転換	3.36(n=160)	3.23(n=69)	2.94(n=73)	3.11(n=113)	χ ² =6.974	p=.073	3.21(n=130)	3.35(n=100)	3.04(n=67)	3.05(n=88)	χ ² =4.465	p=.215
情動的回避	3.29(n=198)	3.13(n=88)	3.24(n=73)	2.88(n=54)	χ ² =6.311	p=.097	3.28(n=117)	3.29(n=77)	3.06(n=128)	3.09(n=63)	χ ² =4.657	p=.199
行動的回避	3.31(n=149)	3.17(n=103)	3.25(n=89)	2.90(n=74)	χ ² =5.574	p=.134	3.25(n=121)	3.08(n=101)	3.29(n=73)	3.13(n=90)	χ ² =2.574	p=.462
認知的回避	3.34(n=174)	3.11(n=114)	3.16(n=73)	2.96(n=53)	χ ² =6.737	p=.081	3.26(n=166)	3.13(n=108)	3.09(n=67)	3.19(n=44)	χ ² =1.747	p=.627
意志決定スキル	2.88(n=107)	3.23(n=102)	3.23(n=96)	3.46(n=101)	χ ² =13.095	p=.004 **	2.77(n=94)	3.16(n=107)	3.33(n=106)	3.38(n=65)	χ ² =14.458	p=.002 **
目標設定スキル	2.79(n=123)	3.11(n=81)	3.33(n=116)	3.51(n=86)	χ ² =20.524	p<.001 **	2.98(n=110)	2.90(n=89)	3.33(n=94)	3.45(n=86)	χ ² =16.530	p=.001 **
メディアリテラシー	2.85(n=98)	3.30(n=98)	3.19(n=106)	3.41(n=88)	χ ² =9.728	p=.021 *	2.84(n=95)	3.20(n=96)	3.16(n=80)	3.50(n=88)	χ ² =16.979	p=.001 **
心の健康度	2.66(n=136)	3.31(n=84)	3.31(n=95)	3.53(n=94)	χ ² =33.588	p<.001 **	2.92(n=113)	3.13(n=104)	3.29(n=88)	3.45(n=72)	χ ² =12.636	p=.005 **
	中学校男子						中学校女子					
調査項目	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ ² 値	p 値	I 群 低得点 ←	II 群	III 群	IV 群 → 高得点	χ ² 値	p 値
セルフエスティーム												
友人	2.91(n=164)	3.14(n=182)	3.22(n=125)	3.28(n=108)	χ ² =7.772	p=.051	2.84(n=170)	3.15(n=109)	3.16(n=117)	3.31(n=130)	χ ² =15.578	p=.001 **
家族	2.80(n=207)	3.14(n=172)	3.30(n=120)	3.25(n=125)	χ ² =20.359	p<.001 **	2.91(n=144)	3.07(n=162)	3.13(n=121)	3.28(n=139)	χ ² =9.604	p=.022 *
全般	2.83(n=182)	3.16(n=177)	3.18(n=157)	3.29(n=106)	χ ² =13.810	p=.003 **	2.79(n=145)	2.97(n=149)	3.40(n=137)	3.16(n=130)	χ ² =27.395	p<.001 **
社会的スキル												
向社会的スキル	2.85(n=177)	3.19(n=157)	3.11(n=150)	3.30(n=136)	χ ² =13.361	p=.004 **	2.88(n=172)	3.13(n=157)	3.26(n=143)	3.12(n=94)	χ ² =11.227	p=.011 *
引っ込み思案行動	3.27(n=158)	3.06(n=206)	3.10(n=132)	2.96(n=130)	χ ² =6.004	p=.111	3.18(n=167)	3.14(n=188)	2.97(n=111)	2.98(n=102)	χ ² =4.561	p=.207
攻撃行動	3.16(n=209)	2.97(n=109)	3.12(n=190)	3.12(n=115)	χ ² =1.820	p=.610	3.13(n=219)	3.17(n=104)	3.04(n=137)	3.03(n=109)	χ ² =1.781	p=.619
ストレス対処スキル												
サポート希求	3.00(n=212)	3.06(n=110)	3.20(n=246)	3.18(n=61)	χ ² =5.376	p=.146	2.88(n=166)	3.10(n=123)	3.16(n=209)	3.24(n=75)	χ ² =7.907	p=.048 *
問題解決	3.06(n=235)	3.03(n=177)	3.16(n=131)	3.29(n=85)	χ ² =4.783	p=.188	2.89(n=187)	3.16(n=178)	3.08(n=107)	3.23(n=101)	χ ² =7.623	p=.054
気分転換	3.13(n=251)	3.13(n=117)	3.09(n=110)	3.06(n=151)	χ ² =0.512	p=.916	3.04(n=228)	3.08(n=141)	3.21(n=92)	3.12(n=111)	χ ² =2.170	p=.538
情動的回避	3.14(n=248)	3.21(n=163)	2.98(n=118)	2.96(n=100)	χ ² =4.934	p=.177	3.21(n=175)	3.05(n=138)	3.06(n=197)	2.85(n=63)	χ ² =4.942	p=.176
行動的回避	3.16(n=203)	3.11(n=161)	3.05(n=147)	3.09(n=118)	χ ² =1.681	p=.641	3.09(n=155)	3.13(n=271)	3.00(n=80)	3.04(n=66)	χ ² =1.441	p=.696
認知的回避	3.12(n=282)	3.18(n=198)	3.06(n=97)	2.85(n=52)	χ ² =2.776	p=.428	3.11(n=259)	3.07(n=152)	3.12(n=95)	3.02(n=64)	χ ² =0.547	p=.909
意志決定スキル	3.11(n=185)	3.08(n=139)	3.04(n=151)	3.16(n=143)	χ ² =0.640	p=.887	2.77(n=158)	3.12(n=149)	3.15(n=139)	3.30(n=119)	χ ² =16.427	p=.001 **
目標設定スキル	2.96(n=158)	3.11(n=179)	3.11(n=132)	3.24(n=151)	χ ² =5.684	p=.128	2.87(n=145)	3.07(n=169)	3.11(n=117)	3.28(n=134)	χ ² =10.804	p=.013 *
メディアリテラシー	2.88(n=166)	3.00(n=156)	3.25(n=156)	3.21(n=131)	χ ² =11.983	p=.007 **	2.95(n=141)	3.04(n=144)	3.04(n=152)	3.37(n=118)	χ ² =14.095	p=.003 **
心の健康度	2.93(n=174)	3.06(n=150)	3.19(n=192)	3.28(n=109)	χ ² =8.241	p=.041 *	2.92(n=171)	3.20(n=147)	3.12(n=124)	3.14(n=128)	χ ² =5.481	p=.140

注 1：*は Kruskal Wallis 検定による有意確率が 0.01 < p ≤ 0.05, **は p ≤ 0.01 であることを示す

注 2：表中の数字は中央値を、カッコ内 () は全体の人数を示す / 注 3：中央値が大きいかほど地域の行事に参加する頻度が高いことを示す

(iv) 地域との絆（地域の行事への参加頻度）との関係

学校種別、男女別に見た、セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度の得点群別の地域との絆（地域の行事への参加頻度）を表 15 に示した。

セルフエスティームに関しては、中学校女子の「友人」、小・中学校男女の「家族」、小学校男子および中学校男女の「全般」について有意差が認められ、いずれもセルフエスティーム得点の高い群ほど行事への参加頻度が高い傾向にあった。

次に社会的スキルに関しては、小学校男女および中学校男女の「向社会的スキル」、小学校男女の「引っ込み思案行動」、小学校男子の「攻撃行動」について有意差が認められ、「向社会的スキル」は得点の高い群ほど、「引っ込み思案行動」、「攻撃行動」は得点の低い群ほど行事への参加頻度が高い傾向にあった。

ストレス対処スキルに関しては、小学校男子の「問題解決」および中学校女子の「サポート希求」について有意差が認められ、いずれも得点の高い群ほど行事への参加頻度が高かった。

意志決定スキル、目標設定スキルに関しては、中学校男子の場合を除いて、全ての項目について有意差が認められ、いずれも得点の高い群ほど行事への参加頻度が高かった。

メディアリテラシーに関しては、小・中および男女の別を問わず有意差があり、いずれも得点の高い群ほど行事への参加頻度が高い傾向にあった。

心の健康度に関しては、小学校の男女および中学校男子において有意差が認められ、いずれも得点の高い群ほど地域での行事への参加頻度が高かった。

2. ライフスキル教育プログラムの実践

ベースライン調査実施後、介入校の小・中学校各 1 校においては、JKYB ライフスキル教育研究

会が開発した小学生版^{12, 13)}と中学生版¹⁴⁻¹⁶⁾をそれぞれ用いて、道徳、生活、総合的な学習の時間、特別活動等の機会を利用してライフスキル教育を実施した。実施に先立って、平成 22 年度は予備的に授業実践が行われた。表 16, 17 に平成 23 年度に小・中学校で実施する予定のライフスキル教育プログラムの内容を示した。なお、小学校では 1～4 年生を対象に、学校が独自に開発したプログラムが試行的に実施されている。

プログラム内容は、セルフエスティーム形成スキル、社会的スキル（対人関係スキル）、ストレス対処スキル、意志決定スキル、目標設定スキルの 5 つのライフスキルの形成を柱に、学年に応じたスキル習得を目標としており、ワークシートやグループワークを導入し、生徒参加型の授業内容になるよう構成されている。

なお、ライフスキル教育プログラム実施に際しては、行動科学とりわけセルフエスティームやライフスキルの理論について十分に理解することに加えて、プログラムで用いられる主な学習活動を実際に体験することが重要であることを考慮して、介入校の教員は JKYB ライフスキル教育研究会が主催するワークショップや教育講演会への参加、小・中合同研修によって、プログラム実施に必要な基礎的知識やスキルの習得に努めた。

なお、本プログラムは現時点では実施途中であり、プログラム実施の効果に対する結果評価および形成的評価は平成 23 年度末（平成 24 年 3 月）以降に行う予定である。

3. 地域との連携活動

保護者や地域、警察と連携し、啓発活動や講座、児童生徒の活動支援を行い、生徒の活動の場作りと安心・安全なまちづくりに取り組んだ。

(1) 体験交流活動

地域の体験交流活動として、生徒は介護施設訪問や地域の祭りのスタッフや出演者としての参加

表 16 小学校におけるライフスキル教育プログラム（実施予定も含む）

学年	学期	授業名	形成を目指すライフスキル
5	1	・すばらしい友だち	セルフエスティーム形成スキル（絆の感覚）
	2	・上手に話を聞こう	社会的スキル
		・上手に気持ちを伝えよう	社会的スキル
3	2	・友だちからのプレッシャー	社会的スキル
		・断るテクニック	社会的スキル
	3	・个性的であること	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
6	1	・止まって！考えて！決めよう！	意志決定スキル
	2	・自分ができていることに目を向けようⅠ	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
		・自分ができていることに目を向けようⅡ	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
6	1	・おたがいをよく知ろう	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
	2	・目標に取り組もう	目標設定スキル
		・前向きな自己会話	目標設定スキル
3	2	・失敗なんてありえない	目標設定スキル
		・友だちをほめよう	セルフエスティーム形成スキル（絆の感覚）
	3	・私の伝えたいこと	社会的スキル
3	2	・争いごとになる前に	社会的スキル
		・広告を調べよう	メディアリテラシー

表 17 中学校におけるライフスキル教育プログラム（実施予定も含む）

学年	学期	授業名	形成を目指すライフスキル
1	1	・お互いをもっとよく知ろう	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
		・上手に話を聞こう	社会的スキル
		・自分の気持ちをうまく伝える（1）	社会的スキル
2	2	・自分の気持ちをうまく伝える（2）	社会的スキル
		・自己イメージってなに？	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
	3	・自分について知る	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
2	2	・ストレスの矢	ストレス対処スキル
		・より良い決定をする	意志決定スキル
	3	・賞賛（秘密の友だち）	セルフエスティーム形成スキル（絆の感覚）
2	1	・お互いをもっとよく知ろう	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
		・自己主張的コミュニケーションスキルの復習	社会的スキル
	2	・争いを解決する	社会的スキル
3	2	・メディアの影響	意志決定スキル（メディアリテラシー）
		・喫煙や飲酒の誘いに対処する	社会的スキル
	3	・誤解を避ける	社会的スキル
3	1	・意志決定スキルの復習	意志決定スキル
		・賞賛（秘密の友だち）	セルフエスティーム形成スキル（絆の感覚）
	2	・お互いをもっとよく知ろう	セルフエスティーム形成スキル（個性の感覚）
3	2	・自分の将来を考える	目標設定スキル
		・自分を向上させるための目標	目標設定スキル
	3	・自分の目標達成を妨げること	目標設定スキル
3	2	・自分の気持ちを上手く伝える（1）	社会的スキル
		・自分の気持ちを上手く伝える（1）	社会的スキル
	3	・不安や怒りに対処する	ストレス対処スキル
3	2	・賞賛（秘密の友だち）	セルフエスティーム形成スキル（絆の感覚）
		・賞賛（秘密の友だち）	セルフエスティーム形成スキル（絆の感覚）

を行った。また児童生徒の自発的行動である農園活動に対して PTA や地域住民が支援したり、未成年者の飲酒・喫煙防止活動、地域クリーン作戦（清掃活動）などの啓発活動を地域と警察が協働して行った。あるいは朝の挨拶運動に生徒・職員とともに保護者も参加したり、夏休み中の 20 日間、全ての保護者が順番に校区を巡回補導するなどの活動に参加した。

(2) 地域の教育力による講座

警察による児童生徒を対象とした防犯教室、非行防止教育、あるいは民間による身だしなみ・マ

ナー講座や携帯電話に関する啓発に取り組んだ。また、地域住民をゲストティーチャーとして郷土文化・伝統の講座などが行われた。

IV まとめ

本研究の目的は、学校、地域（保護者、自治体）、警察、大学、市教育委員会が連携した包括的な取組の下、セルフエスティームの形成を基礎におくライフスキル教育プログラムを実施し、その有効性を評価することであった。ただし、プログラムは現在実施中であり、第 1 回目の事後調査は 2012 年 2～3 月に行われるため、ここではベースライン

調査の結果に基づいて、(1) 介入校の特徴、(2) セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度と生涯飲酒、喫煙経験との関係、(3) セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度と学校満足度、地域との絆との関係を中心に述べることにする。

(1) 介入校の特徴

まず小学校5年生男子について、介入校の児童は比較校の児童に比べて、セルフエスティーム「家族」、「全般」、社会的スキルの「向社会的スキル」、心の健康度の得点が高い一方、好ましくない社会的スキルである「攻撃行動」の得点は低い傾向にあった。また、生涯飲酒および生涯喫煙経験者率は比較校に比べて低い一方、飲酒や喫煙に関する自己効力感や地域での絆は高い値を示した。以上のことから介入校の小学校5年生男子は比較校の5年生男子に比べて、総じて好ましい傾向にあることが示された。

小学校6年生男子では、介入校の児童はストレス対処スキルの「サポート希求」や「問題解決」、意志決定スキルや目標設定スキルといった好ましいライフスキルにおいて比較校の児童に比べて、得点が低かった。また生涯飲酒経験者率もやや高めで、20歳まで飲酒しない自信が低いなど、介入校の小学校6年生男子は比較校の6年生男子に比べて、総じて好ましくない傾向にあった。これらことから介入校の5年生男子と6年生男子は全く逆の傾向を示すことが明らかになった。

小学校5年生女子では、介入校の児童は比較校の児童に比べてメディアリテラシーや地域の行事参加の頻度が高かった。小学校6年生女子では、介入校の児童は比較校の児童に比べて、セルフエスティーム「友人」、社会的スキル「向社会的スキル」、意志決定スキルの得点が低いという好ましくない傾向が示された一方、地域の行事参加の頻度が高いといった好ましい傾向が認められた。

中学校1年生男子では、介入校の生徒は比較校の生徒に比べて社会的スキルの「引っ込み思案行動」の得点が高いといった好ましくない傾向が示された一方、生涯喫煙経験者率が低く、たばこの勧めを断る自信、地域の行事参加の頻度が高いという好ましい傾向が認められた。中学校2年生男子では、介入校の生徒は比較校の生徒に比べて、生涯飲酒経験者率が高く、20歳まで飲酒および喫煙しない自信、友だちからの酒の勧めを断る自信が低いといった、好ましくない傾向が認められた。中学校3年生男子では、介入校の生徒は比較校の生徒に比べて目標設定スキルの得点が低く、20歳まで飲酒しない自信が低いといった好ましくない傾向が示された一方、メディアリテラシーが高いという好ましい傾向が示された。

中学校1年生女子では、介入校の生徒は比較校の生徒に比べてストレス対処スキルの「サポート希求」、「問題解決」の得点が低く、「行動的回避」の得点が高く、学校満足度が低いといった好ましくない傾向が示された一方、地域の人との挨拶の頻度が高いという好ましい傾向が認められた。中学校2年生女子では、介入校と比較校の生徒の間に有意差は認められなかった。中学校3年生女子では、介入校の生徒は比較校の生徒に比べてストレス対処スキルの「問題解決」、「気分転換」、目標設定スキルの得点が高く、地域との絆が高いという、総じて好ましい傾向が認められた。

以上のことから、セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシーに関しては一定の傾向は認められないものの、地域との絆という点においては、学年、男女の別を問わず、介入校の児童生徒は、比較校の児童生徒に比べて好ましい傾向にあることが明らかになった。

(2) セルフエスティーム、ライフスキル、メディアリテラシー、心の健康度と生涯飲酒、喫煙経験との関係

学校種や性別にかかわらず，とりわけセルフエスティーム「家族」，社会的スキル「攻撃行動」，ストレス対処スキル「行動的回避」，意志決定スキルと飲酒，喫煙経験の間に多くの関連が認められ，各スキルやセルフエスティームが好ましい傾向にあるほど，飲酒，喫煙行動をとっていないという，先行研究と同様の結果が示された¹⁷⁻¹⁹⁾。

以上のことから，セルフエスティームを中核とするライフスキルを高めることによって飲酒や喫煙を始めとする危険行動を効果的に防止するという本研究の基本的考えは，本調査対象集団においても妥当であることが示されたといえる。

(3) セルフエスティーム，ライフスキル，メディアリテラシー，心の健康度と学校満足度，地域との絆との関係

セルフエスティーム，ライフスキル，メディアリテラシー，心の健康度と学校満足度，地域での挨拶の頻度や行事参加の頻度といった地域との絆との間には，学校種や性別にかかわらずほとんどの項目で有意な関係が認められ，セルフエスティーム，ライフスキル，メディアリテラシー，心の健康度が好ましい傾向にあるほど，学校満足度や地域との絆感が高かった。このことは，学校におけるライフスキル教育の実施に加えて，地域における児童生徒の居場所づくりや地域ぐるみの児童生徒の支援活動などを学校と地域が連携して取り組むことによって，児童生徒のセルフエスティームやライフスキルが高まり，危険行動を防止することができるだけでなく，学校や地域における満足度を高め，生活の質（QOL）の向上にも寄与する可能性があることを示唆している。

(4) 結論

本研究の結果によれば，セルフエスティーム，ライフスキル，メディアリテラシー，心の健康度が好ましい傾向にあるほど，飲酒，喫煙行動をとりにくく，学校満足度や地域との絆感の高い傾向

にあった。このことは，セルフエスティームを始めとするライフスキルやメディアリテラシー，心の健康度を高める教育の重要性を示唆しているとともに，保護者，自治体，警察などと連携した活動を推進することによって，ライフスキル教育の効果はさらに高まることを示唆している。

今後は，本プログラムを継続的に実施し，事後調査の結果に基づいて，その短期的および長期的効果を検証する予定である。

引用文献

- 1) Jessor R : Problem behavior and developmental transition in adolescence. *Journal of School Health* 52 : 295-300, 1982
- 2) Cross D : Skill building in school health education : a solid foundation or house of cards ? . *学校保健研究* 38 : 5-19, 1996
- 3) Mann M, Hosman CMH, Schaalma HP et al : Self-esteem in a broad-spectrum approach for mental health promotion. *Health Education Research* 19 : 357-372, 2004
- 4) Harter S : The perceived competence scale for children. *Child Development* 53 : 87-97, 1982
- 5) Pope AW, McHale SM, Craighead WE : Self-esteem enhancement with children and adolescents. *Pergamon Press, NY*, 1988
- 6) 遠藤辰雄，井上祥治，蘭 千壽：セルフ・エスティームの心理学 自己価値の探求. ナカニシヤ出版，京都，1992
- 7) 嶋田洋徳，戸ヶ崎泰子，岡安隆弘ほか：児童の社会的スキル獲得による心理的ストレス軽減効果. *行動療法研究* 22 : 9-20, 1996
- 8) 大竹恵子，島井哲志，曾我祥子：小学生のコーピング尺度短縮版の作成. *ヒューマンサイエンス* 4 : 1-5, 2002
- 9) 春木敏，川畑徹朗，西岡伸紀ほか：ライフスキ

- ル形成に基礎をおく朝食・間食行動に関する教育プログラムの有効性を評価するための意志決定スキル, 目標設定スキル尺度の開発. 学校保健研究 49 : 187-194, 2007
- 10) Primack B : Smoking Media Literacy Scale.
Available at :
<http://www.healthymissouri.net/cdrom/Smoking%20Media%20Lit%20Scale.pdf>. Accessed September 14, 2011
- 11) 柴田玲子, 根元芳子, 松崎くみ子ほか : 日本における Kid-KINDLR Questionnaire (小学生版 QOL 尺度) の検討. 日本小児科学会雑誌 107 : 1514-1520, 2003
- 12) JKYB ライフスキル教育研究会 (代表 川畑徹朗) 編著 : 「きずなを強める心の能力」を育てる JKYB ライフスキル教育プログラム 小学校 5 年生用. 東山書房, 京都, 2008
- 13) JKYB ライフスキル教育研究会 (代表 川畑徹朗) 編著 : 「しなやかに生きる心の能力」を育てる JKYB ライフスキル教育プログラム 小学校 6 年生用. 東山書房, 京都, 2010
- 14) JKYB ライフスキル教育研究会 (代表 川畑徹朗) 編著 : 心の能力を育てる JKYB ライフスキル教育プログラム 中学生用 レベル 1. 東山書房, 京都, 2005
- 15) JKYB ライフスキル教育研究会 (代表 川畑徹朗) 編著 : 「実践につながる心の能力」を育てる JKYB ライフスキル教育プログラム 中学生用 レベル 2. 東山書房, 京都, 2006
- 16) JKYB ライフスキル教育研究会 (代表 川畑徹朗) 編著 : 「未来を開く心の能力」を育てる JKYB ライフスキル教育プログラム 中学生用 レベル 3. 東山書房, 京都, 2007
- 17) 川畑徹朗, 島井哲志, 西岡伸紀 : 小・中学生の喫煙行動とセルフエスティームとの関係. 日本公衆衛生雑誌 45 : 15-25, 1998
- 18) 今出友紀子, 川畑徹朗, 石川哲也ほか : 思春期の子どもたちの喫煙開始に関わる要因. 学校保健研究 49 : 170-179, 2007
- 19) 石川哲也, 川畑徹朗, 勝野真吾ほか : ライフスキル形成を基礎とする総合的健康教育プログラムの開発 平成 11 年度～平成 13 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (B) (1)) 研究成果報告書. 2002